Canon

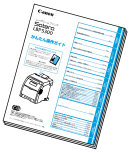
レーザビームプリンタ

Satera LBP5300

かんたん操作ガイド

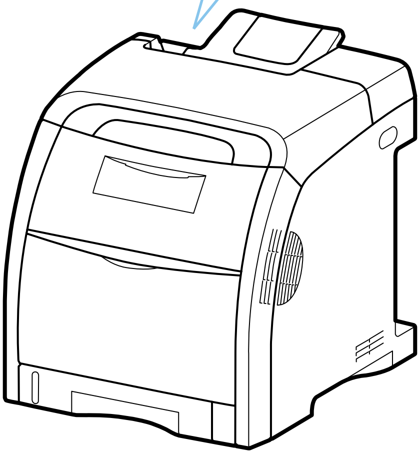
かんたん操作ガイドについて

本書は簡単なプリンタの使いかたやトラブルの解決方法について紹介しています。
いつでもお読みになれるようにプリンタの近くに置いてご活用ください。



おことわり

本書にはプリンタを取り扱うための注意事項や制限事項は記載されていませんので、必ずCD-ROMに収められている取扱説明書もあわせてお読みください。



本書は、本文に100%の再生紙を使用しています。
本書は、揮発性有機化合物(VOC)ゼロのインキを使用しています。
リサイクルに配慮して製本されていますので、不要となった際は、回収リサイクルに出しましょう。

次ページに目的別索引を掲載しています。あわせてご覧ください。

どんなことで困ってますか？

どんなことが知りたいですか？

取扱説明書について

CD-ROM に収められている取扱説明書の概要

● Windows をお使いの場合

取扱説明書	概要
ユーザーズガイド	本プリンタを設置して印刷ができるようにするまでの準備のしかた、いろいろな機能を使用した印刷のしかた、日常のお手入れ、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。
ネットワークガイド	ネットワーク環境で印刷するための設定やプリンタを管理する方法について説明しています。
リモート UI ガイド	Web ブラウザからプリンタを操作・設定する方法について説明しています。

● Macintosh をお使いの場合

取扱説明書	概要
ユーザーズガイド	本プリンタを設置して印刷ができるようにするまでの準備のしかた、日常のお手入れ、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。
ネットワークガイド	ネットワーク環境で印刷するための設定やプリンタを管理する方法について説明しています。
リモート UI ガイド	Web ブラウザからプリンタを操作・設定する方法について説明しています。
オンラインマニュアル	Macintosh に本プリンタを接続して使用するときの印刷のしかた、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。

Point

PDF 取扱説明書をご覧になるには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader が必要です。ご使用のシステムに Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

取扱説明書を表示する

Point

Macintosh の取扱説明書は、付属のCD-ROM 内の以下のフォルダに収められています。

取扱説明書	ファイル名	付属のCD-ROM内のフォルダ
オンラインマニュアル	GUIDE-CAPT-x.xxJP.pdf*	[CAPT] - [Japanese] - [Documents]
ユーザーズガイド	ユーザーズガイド.pdf	[Manuals]
ネットワークガイド	ネットワークガイド.pdf	[Manuals]
リモートUIガイド	リモートUIガイド.pdf	[Manuals]

*「x.xx」はお使いのプリンタドライバのバージョンによって異なります。

コンピュータにインストールした取扱説明書を表示する場合

取扱説明書をインストールしたときにデスクトップに作成された以下のショートカットアイコンをダブルクリックするか、[スタート] メニューの [すべてのプログラム](Windows 98/Me/2000 の場合は [プログラム])に追加された [Canon LBP5300] - [LBP5300 取扱説明書] を選択すると、[LBP5300 取扱説明書] が表示されます。[ユーザーズガイド]、[ネットワークガイド]、[リモートUI ガイド] のいずれかをクリックすると、取扱説明書が表示されます。



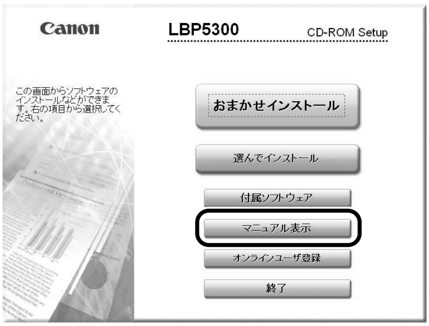
CD-ROM Setup から取扱説明書を表示する場合

プリンタに付属の CD-ROM から取扱説明書を表示させます。

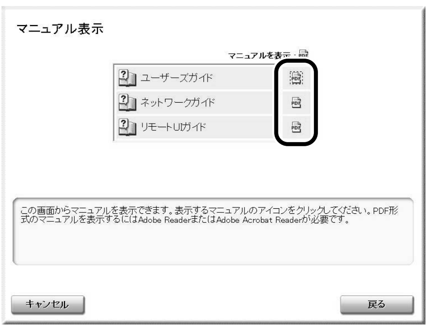
1 付属の CD-ROM「LBP5300 User Software」を CD-ROM ドライブにセットします。

> **Point**
> Windows Vistaをお使いの場合、[ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、[許可] をクリックします。

2 [マニュアル表示] をクリックします。



3 表示したいガイド名の横にある [PDF] をクリックします。



規制について

商標について

Canon、Canon ロゴ、LBP は、キヤノン株式会社の商標です。

Adobe、Adobe Acrobat、Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の商標です。

Apple、Macintosh、Mac OS は、米国 Apple Computer, Inc. の商標です。

Microsoft、MS-DOS、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国および他の国における登録商標です。

Windows Server、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の商標です。

その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

原稿などを読み込む際の注意事項

以下を原稿として読み込むか、あるいは複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

●著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合を除き違法となります。また、人物の写真などを複製などする場合には肖像権が問題となることがあります。

●通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしいものを作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 国債証券、地方債証券
- 郵便為替証書
- 郵便切手、印紙
- 株券、社債券
- 手形、小切手
- 定期券、回数券、乗車券
- その他の有価証券

●公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます。

・公務員または役所が作成した免許証、登記簿謄本その他の証明書や文書
・私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
・役所または公務員の印影、署名または記号
・私人の印影または署名

関係法律	• 刑法	• 郵便法
	• 著作権法	• 郵便切手類模造等取締法
	• 通貨及証券模造取締法	• 印紙犯罪処罰法
	• 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律	• 印紙等模造取締法

プリンタの操作

Chapter 1

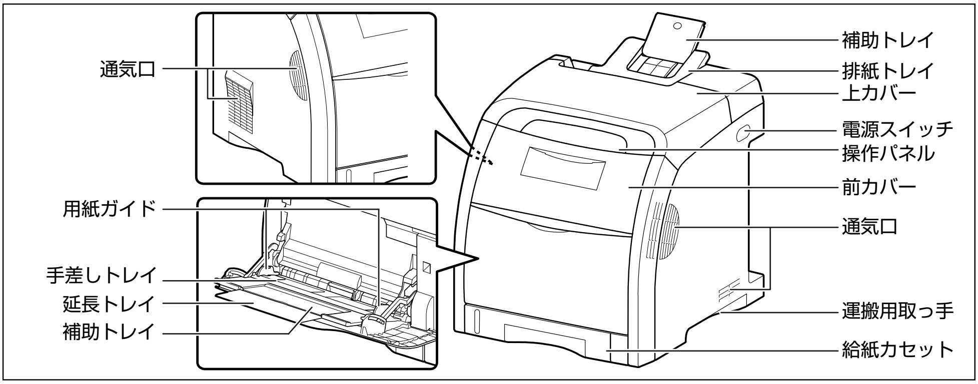
各部の名称

本体

プリンタ本体の各部の名称を説明しています。

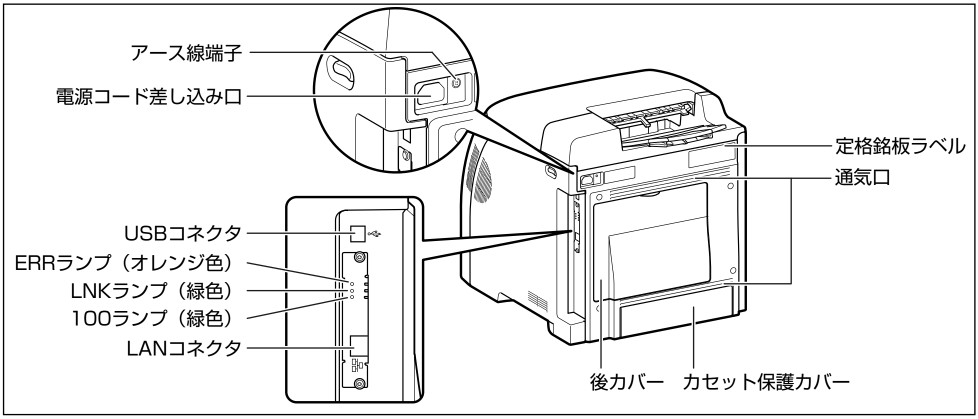
前面

前面の各部の名称を説明しています。



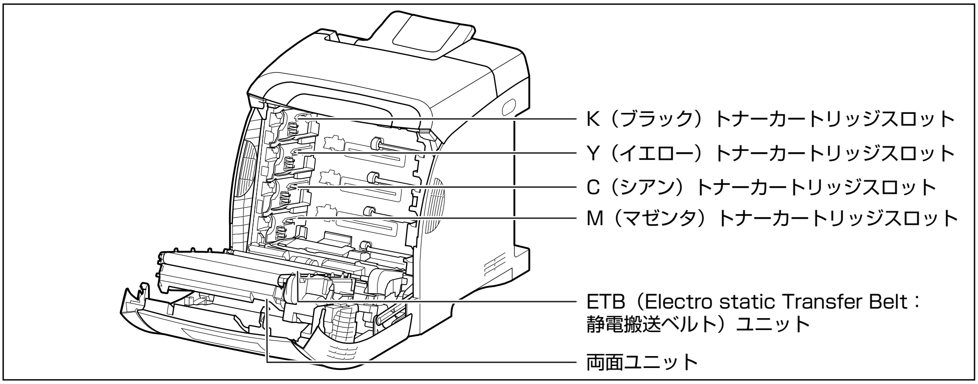
背面

背面の各部の名称を説明しています。



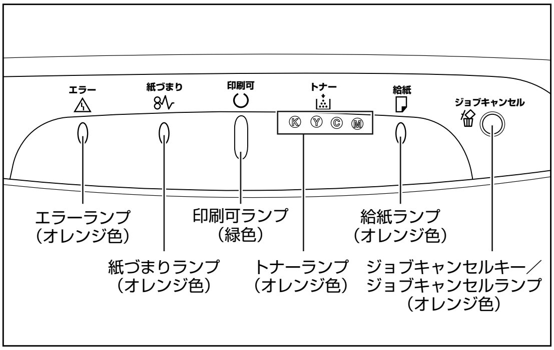
プリンタ内部

プリンタ内部の各部の名称を説明しています。



操作パネル

本プリンタの上部には下図のような操作パネルがあり、この操作パネルで本プリンタの状態を知ったり、本プリンタの持つ機能を使うことができます。



印刷を中止／一時停止／再開する

本プリンタでは、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）を使って印刷を中止（印刷するジョブやデータの削除）、一時停止、再開することができます。

ここでは Windows を例にしています。Macintosh の場合については、オンラインマニュアル「第 3 章基本的な印刷機能」を参照してください。

プリンタステータスウィンドウで印刷を中止／一時停止／再開する

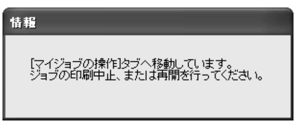
1 プリンタステータスウィンドウを表示します。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」（→ P.1-8）を参照してください。

2 印刷の中止や一時停止をする場合は、［印刷中ジョブ］タブもしくは［マイジョブの操作］タブの［一時停止］ボタンをクリックします。



［印刷中ジョブ］タブの［一時停止］ボタンをクリックすると、以下のメッセージが表示され、［マイジョブの操作］タブに移動します。



3 ［ジョブ操作］ボタンで行いたい操作のボタンをクリックします。



● **印刷を中止する**

［ ］（印刷中止）をクリックします。

● **印刷を一時停止する**

［ ］（一時停止）をクリックします。

● **印刷を再開する**

［ ］（再開）をクリックします。

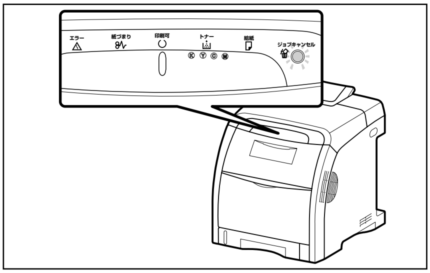
Point

他のユーザのジョブを操作することはできません。詳しくは、ユーザーズガイド「第 4 章 Windows の印刷環境を設定するには」を参照してください。

ジョブキャンセルキーでジョブをキャンセルする

他のユーザのジョブにエラーが発生していて、印刷できない（自分のコンピュータのプリンタステータスウィンドウで他のユーザのジョブを削除できない）ときなどに、ジョブキャンセルキーを使ってジョブを削除します。

1 ◎（ジョブキャンセル）キーを押すと、ジョブをキャンセルします。



Point

- 印刷中のジョブのうち、すでにデータの受信が終わった状態のページは、キャンセルすることができません。
- 印刷枚数が 1 枚のジョブは、キャンセルすることができません。
- キーを押したときのジョブと、キーを離した時のジョブが異なる場合、ジョブはキャンセルされません。

プリンタステータスウィンドウについて

プリンタステータスウィンドウは、LBP5300 プリンタのステータス（操作状況、ジョブ情報など）を、メッセージ、アニメーション、音（サウンド）、アイコンなどで表示します。

プリンタステータスウィンドウでは以下のことを行うことができます。プリンタに何らかの異常を感じたら、プリンタステータスウィンドウを確認してください。

- プリンタにエラーが起こったときや印刷されないときにエラーの内容や処置を確認できる（→P.3-16）
- ジョブの削除や一時停止ができる（→ P.1-4）
- トナーの残量を確認できる（→ユーザーズガイド「第 5 章 Windows から印刷するには」）
- カセット用紙サイズを登録することがきる（→ P.2-5）
- 印刷しているジョブの情報（ユーザ名やドキュメント名など）が確認できる

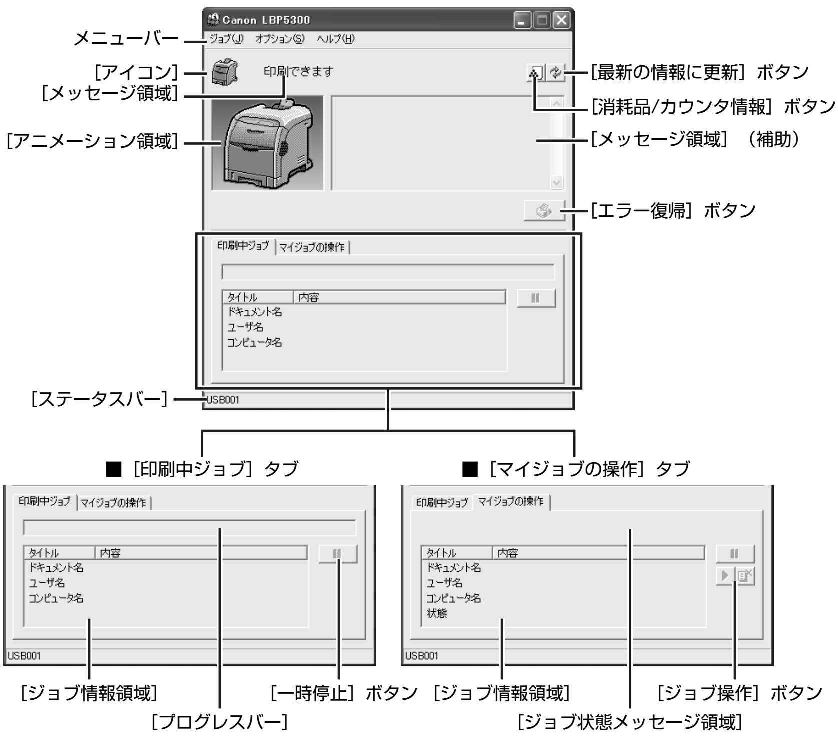
Point

Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル第４章「ステータスモニタを利用する」を参照してください。

プリンタステータスウィンドウの各部の名称と機能

プリンタステータスウィンドウの機能は、Windows 98/Me と Windows 2000/XP/Server 2003/Vista で共通です。

各操作の詳細については、オンラインヘルプをご覧ください。オンラインヘルプの表示方法は、ユーザーズガイド「第 5 章 Windows から印刷するには」を参照してください。



■ メニューバー

[ジョブ] メニュー	印刷の一時停止／再開／中止を実行します。また、印刷中に何らかの理由でジョブが停止した場合、[エラー復帰] を選択すると、ジョブを再開することができます。印刷中のジョブの操作権がない場合は、グレー表示になります。
[オプション] メニュー	プリンタステータスウィンドウの環境の設定やプリンタのキャリブレーションなどを行います。
[ヘルプ] メニュー	知りたい項目をキーワードを用いて検索したり、プリンタステータスウィンドウの [バージョン情報] を表示します。

■ その他の機能

[アイコン]	プリンタの状態を表示します。
[メッセージ領域]	プリンタの状態を短文で表示します。
[メッセージ領域]（補助）	エラーが起きたときなど、補助情報を文字で表示します。
[アニメーション領域]	プリンタの状況をグラフィックで表示します。背景色は、通常は青、何らかの操作が必要な場合はオレンジ、警告時は赤に変化します。
[消耗品 / カウンタ情報] ボタン	[消耗品 / カウンタ情報] ダイアログボックスを表示します。各色のトナーカートリッジの寿命を示すアイコンとメッセージが表示されます。印刷した総ページ数も表示されます。
[最新の情報に更新] ボタン	プリンタのステータスを取得し、プリンタステータスウィンドウの表示を更新します。
[エラー復帰] ボタン	印刷中に何らかの理由でジョブが停止した場合、ジョブを再開することができます。
[印刷中ジョブ] タブ	[プログレスバー]： 印刷中ジョブの進行状況を、ページ数や背景色の変化で表します。 [一時停止] ボタン： ジョブを一時的に停止します。 [ジョブ情報領域]： ジョブに関する情報を表示します。
[マイジョブの操作] タブ	[ジョブ状態メッセージ領域]： ジョブの状態を表すメッセージが表示されます。 [ジョブ操作] ボタン： 印刷の一時停止／ 再開／中止を実行します。印刷中のジョブの操作権がない場合は、グレー表示になります。 [ジョブ情報領域]： ジョブに関する情報を表示します。
[ステータスバー]	プリンタの接続先を表示します。 メニュー操作中は、メニュー操作の説明が表示されます。

プリンタステータスウィンドウの表示方法

プリンタステータスウィンドウの表示のしかたは、次の 2 通りあります。

- ［ドキュメントプロパティ］ダイアログボックスの［ページ設定］ページなどにある［］（プリンタステータスウィンドウを表示する）をクリックして起動します。



- ［プリンタプロパティ］ダイアログボックスの［デバイスの設定］ページにある［タスクバーにアイコンを表示する］にチェックマークを付けます。Windows のタスクバーにプリンタステータスウィンドウのアイコンが表示されますので、そのアイコンをクリックし、プリンタ名をクリックして起動します。





メンテナンス

Chapter **2**

用紙について

本プリンタの性能を十分に引き出していただくため、用紙は適切なものを使用してください。用紙が適切でないと印字品質の低下や紙づまりの原因になります。

使用できる用紙

本プリンタでは次の用紙を使用できます。表中の◎は片面印刷と自動両面印刷が可能、"○"は片面印刷のみ可能、×は不可です。

用紙の種類	給紙元		
	手差しトレイ	カセット１	カセット２（オプション）
A4	◎	◎	◎
B5	○	○	○
A5	○	○	○
リーガル	◎	◎	◎
レター	◎	◎	◎
エグゼクティブ	○	○	○
ユーザ定義用紙	○ *1	○ *2	○ *2
はがき 100.0mm × 148.0mm	○	×	×
往復はがき 148.0mm × 200.0mm	○	×	×
４面はがき 200.0mm × 296.0mm	○	×	×
封筒 洋形４号 105.0mm × 235.0mm	○	×	×
洋形２号 114.0mm × 162.0mm	○	×	×

*1 幅 76.2 ～215.9mm、長さ 127.0 ～355.6mm のユーザ定義用紙をセットすることができます。
*2 幅 148.0 ～ 215.9mm、長さ210.0 ～ 355.6mm のユーザ定義用紙をセットすることができます。

Check!

- 印刷速度は、用紙サイズ、用紙タイプ、印刷枚数の設定により遅くなることがあります。
  - ・郵便はがき、郵便往復はがき、郵便4 面はがき：約5.8 ページ／分
  - ・封筒：約3.2 ページ／分
- 幅が 210.0mm 未満の用紙を連続印刷した場合、熱による故障などを防止する安全機能が働き、印刷速度が段階的に遅くなることがあります。（最終的に約1.6 ページ／分まで遅くなることもあります。）

使用できない用紙

紙づまりやプリンタ本体の故障、トラブルを防ぐため、次にあげるような用紙はお使いにならないでください。

●紙づまりを起こしやすい用紙

- ･厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
- ･不規則な形の用紙
- ･湿っている用紙、濡れている用紙
- ･破れている用紙
- ･表面が粗い用紙、つるつるしすぎている用紙
- ･バインダ用の穴やミシン目のある用紙
- ･カールした用紙や折り目のある用紙
- ･紙の表面に特殊なコーティングを施した用紙（インクジェットプリンタ専用コーティング用紙など）
- ･裏紙が簡単にはがれてしまうラベル紙
- ･複写機や他のレーザプリンタで一度使用した用紙（裏面も不可）
- ･バリのある用紙
- ･しわのある用紙
- ･角折れのある用紙

●高温によって変質する用紙

- ･定着器の加熱温度（約 275 ℃）以下で溶解、燃焼、蒸発したり有毒なガスを発するインクを使用した用紙
- ･感熱用紙
- ･表面加工したカラー用紙
- ･紙の表面に特殊なコーティングを施した用紙（インクジェットプリンタ専用コーティング用紙など）
- ･糊などがついた用紙

●プリンタ本体の故障や損傷の原因となる用紙

- ･カーボン紙
- ･ステイプル針、クリップ、リボン、テープなどが付いている用紙
- ･複写機や他のレーザプリンタで一度使用した用紙（裏面も不可）

●トナーが定着しにくい用紙

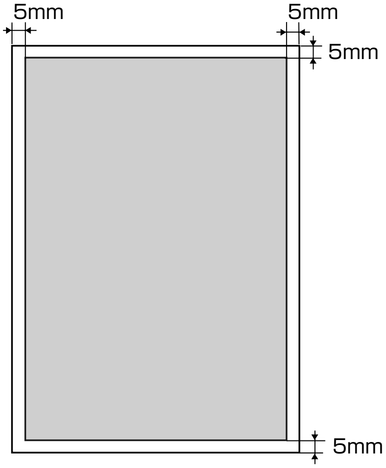
- ･ざら紙、和紙のように表面がざらざらしている用紙
- ･紙の表面に特殊なコーティングを施した用紙（インクジェットプリンタ専用コーティング用紙など）
- ･繊維の粗い用紙

印刷できる範囲

本プリンタで印刷できる領域は、次の範囲です。プリンタドライバの［仕上げ詳細］ダイアログボックスで［用紙の左上を原点として印字する］にチェックマークを付けた場合は、有効印字領域を用紙の端近くまで広げることができます。ただし、印刷する原稿によっては、用紙の端が一部欠けて印刷されたり、カラー印刷時に用紙の端がにじんだように印刷されることがあります。詳しくは、プリンタドライバのヘルプを参照してください。

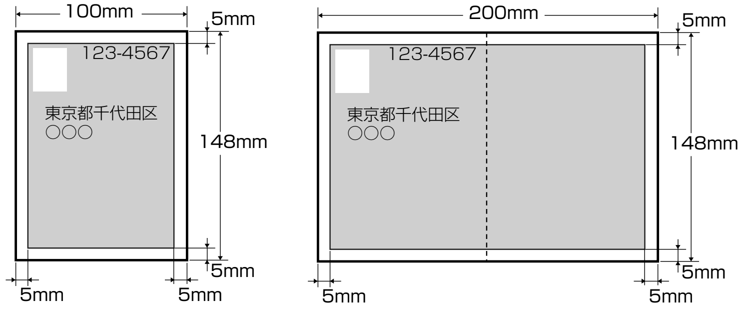
●普通紙 / 厚紙 /OHP フィルム / ラベル紙 / コート紙

用紙の周囲 5mm より内側の範囲に印刷できます。



●はがき / 往復はがき /4 面はがき

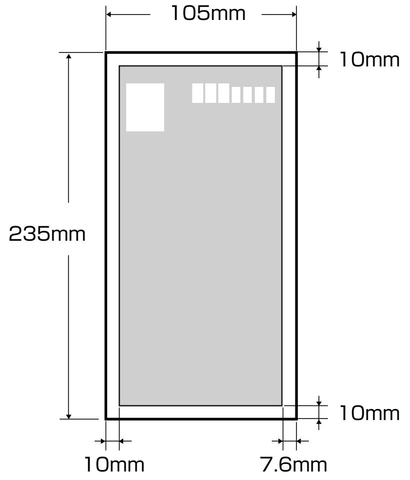
はがきの周囲 5mm より内側の範囲に印刷できます。



●封筒

以下の範囲に印刷できます。
お使いのアプリケーションによっては、印刷時に位置を調整してお使いください。

（洋形4号封筒の例）



> **Point**
> はがきまたは封筒の有効印字領域いっぱいのデータを印刷した場合、最適な印字品質が得られない場合があります。データをはがきまたは封筒の有効印字領域より少し小さ目に設定することをおすすめします。

給紙カセットに用紙をセットして印刷する

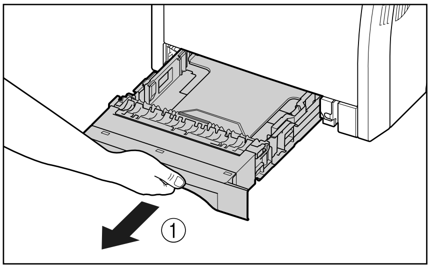
給紙部にセットした用紙がなくなったり、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）の［カセット用紙サイズの登録］の設定とプリンタドライバの［ページ設定］ページの［出力用紙サイズ］*の設定が異なっている場合に、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）にメッセージが表示され、給紙ランプ（オレンジ色）が点灯または点滅しますので用紙をセットして、用紙に関する設定を行ってください。

使用できる用紙については、「使用できる用紙」（→ P.2-2）を、使用できない用紙については「使用できない用紙」（→ P.2-3）を参照してください。

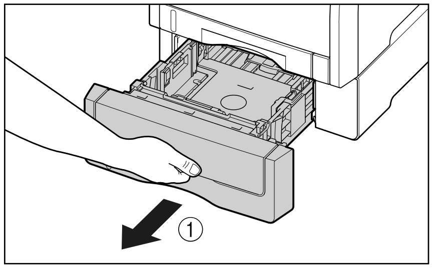
* Macintosh の場合は、［ページ属性］パネルの［用紙サイズ］（Mac OS X 10.4 以降の場合は［用紙処理］パネルの［出力用紙サイズ］でも設定できます）

1 給紙カセットを引き出します。

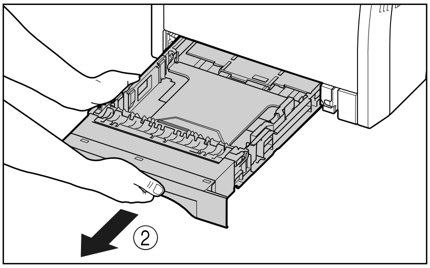
カセット 1
給紙カセットをゆっくりと引き出します①。



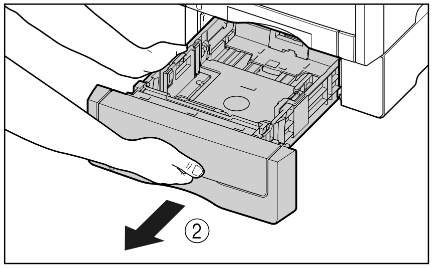
カセット 2
給紙カセットをゆっくりと引き出します①。



図のように両手で持って、プリンタ本体から取り外します②。



図のように両手で持って、ペーパーフィーダから取り外します②。

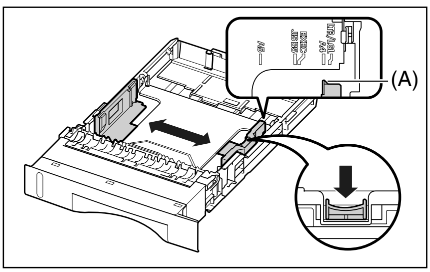


2 セットする用紙のサイズを変更するときは、給紙カセットの長さと用紙ガイドの位置を変更します。

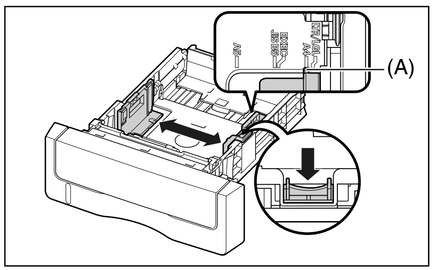
a 側面の用紙ガイドのロック解除レバーをつまみながら、セットする用紙サイズの位置に合わせて用紙ガイドを移動します。

側面の用紙ガイドは左右が連動しています。（A）の部分をセットする用紙サイズに合わせます。

カセット 1



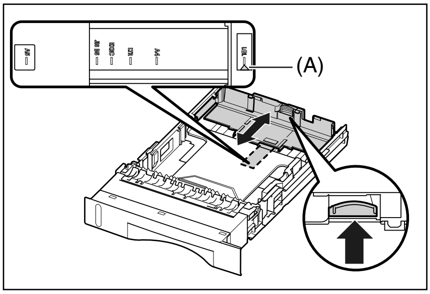
カセット 2



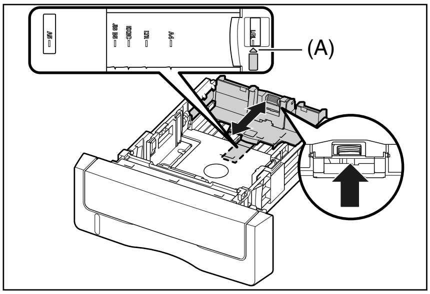
b 後端の用紙ガイドのロック解除レバーをつまみながら、セットする用紙サイズの位置に合わせて用紙ガイドを移動します。

（A）の部分をセットする用紙サイズに合わせます。

カセット１



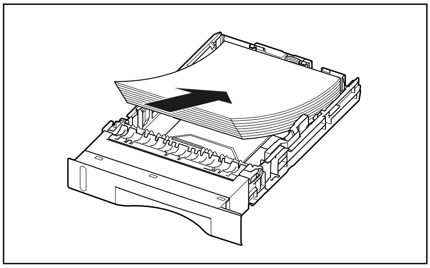
カセット2



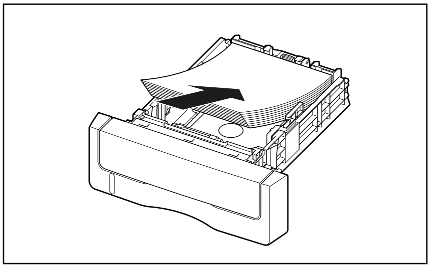
3 用紙の後端を用紙ガイドに合わせてセットします。

セットする用紙の向きについては、「用紙のセット向きについて」（→ P.2-25）を参照してください。

カセット１



カセット２

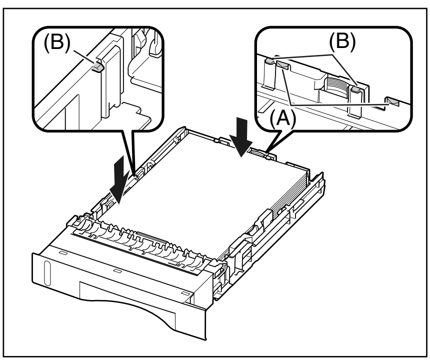


4 用紙を図のように下へ押さえ、積載制限マーク（A）を超えていないか確認し、用紙ガイドに付いているツメ（B）の下に用紙を入れます。

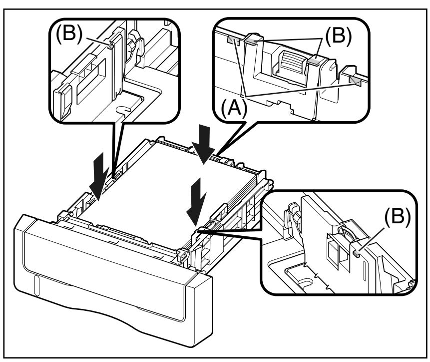
用紙ガイドのツメと用紙の間に十分すき間があることを確認してください。すき間が十分にない場合は用紙を少し減らします。

カセット１にセットできる用紙の枚数は、普通紙（64g/m^2 の場合）で約 250 枚、カセット２にセットできる用紙の枚数は、普通紙（64g/m^2 の場合）で約500 枚です。

カセット１



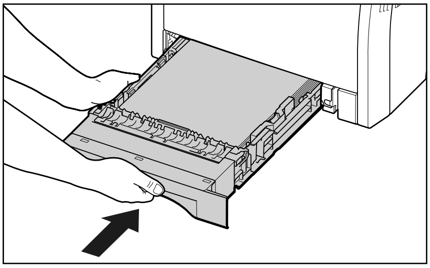
カセット２

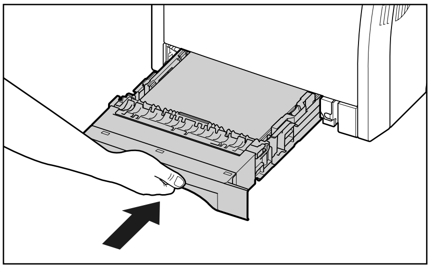


5 給紙カセットをプリンタにセットします。

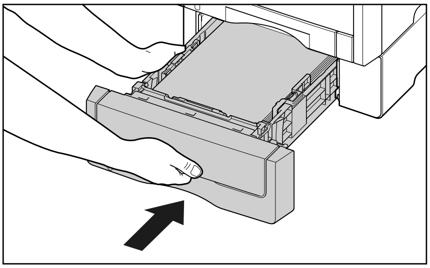
給紙カセット前面が、プリンタの前面と揃うまで、しっかりと奥まで押し込みます。

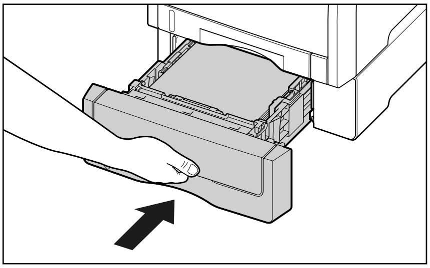
カセット 1





カセット 2





6 以降の手順でセットした用紙サイズの登録を行います。

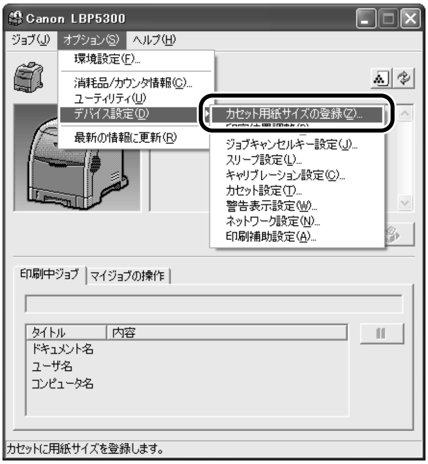
本プリンタの給紙カセットは自動的に用紙サイズの検知ができないため、プリンタステータスウィンドウでセットした用紙サイズを登録する必要があります。

- ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 4 章便利な印刷機能」を参照してください。

7 プリンタステータスウィンドウを表示します。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」（→ P.1-8）を参照してください。

8 ［オプション］メニューから［デバイス設定］→［カセット用紙サイズの登録］を選択します。

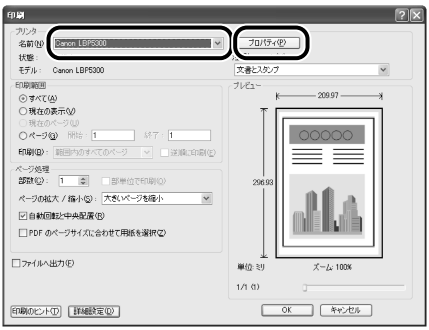


9 給紙カセットにセットした用紙サイズを選択し、[OK] をクリックします。



10 以降の手順で、プリンタドライバの設定を行います。

11 アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。次に [名前] または [プリンタ名] で本プリンタを選択し、[プロパティ] をクリックします。



12 [ページ設定] ページを表示して、[原稿サイズ] からアプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを選択します。



13 必要に応じて [出力用紙サイズ] でセットした用紙のサイズを選択します。

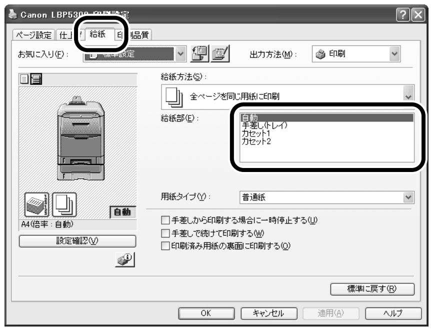
[原稿サイズ] と給紙カセットにセットした用紙サイズが同じ場合は、設定を変更する必要はありませんので、[原稿サイズと同じ] に設定しておきます。

[原稿サイズ] と [出力用紙サイズ] の設定が異なると、自動的に拡大または縮小して印刷されます。

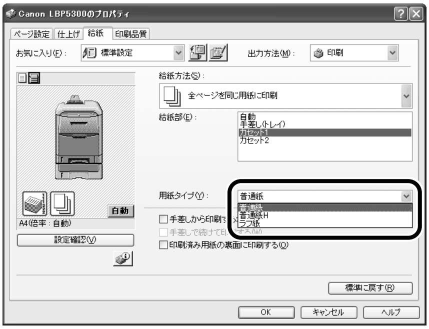


14 [給紙] ページを表示して、[給紙部] で使用するカセットを選択します。

[給紙方法] を [全ページを同じ用紙に印刷] 以外に設定している場合は、[給紙部] の設定が [最初のページ] や [その他のページ] などに変わりますが、[給紙部] の設定と同様に設定します。



15 [用紙タイプ] でセットした用紙のタイプを選択します。



[用紙タイプ] に応じて、次のように設定してください。

普通紙（60 ～ 105g/m^2）	[普通紙]
	[普通紙 H] *1
	[ラフ紙] *2

*1 普通紙（75 ～ 105g/m^2）を印刷するとき、光沢感を出したい場合に設定します。

*2 表面の粗い用紙（75 ～ 105g/m^2）を［普通紙］に設定して印刷した結果、紙づまりが起こったときや定着性をより改善したいときに設定します。

16 [OK] をクリックして、プロパティダイアログボックスを閉じます。



17 [OK] をクリックして、印刷を実行します。



手差しトレイに用紙をセットして印刷する

給紙部にセットした用紙がなくなると、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）に用紙がなくなったことを知らせるメッセージが表示され、給紙ランプ（オレンジ色）が点灯または点滅しますので用紙をセットしてください。

手差しトレイには、以下のような用紙をセットすることができます。

用紙のタイプ		用紙のサイズ	積載枚数
普通紙	60 ～ 105g/m^2	・定形サイズ A4、B5、A5、リーガル、レター、エグゼクティブ ・はがきサイズ はがき（100.0mm × 148.0mm） 往復はがき（148.0mm × 200.0mm） 4 面はがき（200.0mm × 296.0mm） ・ユーザ定義用紙 *2	約 100 枚 (64g/m^2 の場合)
厚紙	106 ～ 120g/m^2		約 50 枚 (128g/m^2 の場合)
	121 ～ 176g/m^2		
	177～220g/m^2*1	・定形サイズ A4、B5、A5、リーガル、レター、エグゼクティブ ・ユーザ定義用紙 *2	
OHP フィルム (モノクロ印刷時のみ使用可能)		A4、レター	約 50 枚

用紙のタイプ		用紙のサイズ	積載枚数
ラベル用紙		・定形サイズ A4、B5、A5、リーガル、レター、エグゼクティブ ・ユーザ定義用紙 *2	約 40 枚
コート紙	105 ～ 160g/m^2		約 50 枚
はがき		はがき（100.0mm × 148.0mm） 往復はがき（148.0mm × 200.0mm） 4 面はがき（200.0mm × 296.0mm） キヤノン推奨 4 面はがき(200.0mm × 296.0mm)	約 50 枚
封筒		洋形 4 号（105.0mm × 235.0mm） 洋形 2 号（114.0mm × 162.0mm）	約 10 枚

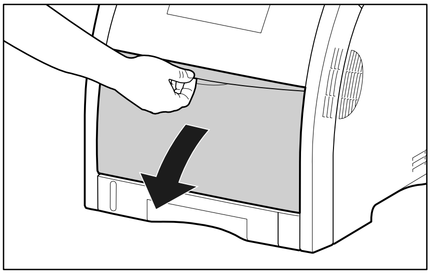
*1 177 ～ 220 g /m^2 の厚紙（郵便はがき、郵便往復はがき、郵便 4 面はがき以外）への印刷はおすすめしませんが、やむを得ず印刷しなければならない場合は、プリンタドライバの［給紙］ページの［用紙タイプ］を［厚紙 3］に設定して印刷してください。

*2 ユーザ定義用紙については、「ユーザ定義用紙（不定形用紙）に印刷する」（→ P.2-16）を参照してください

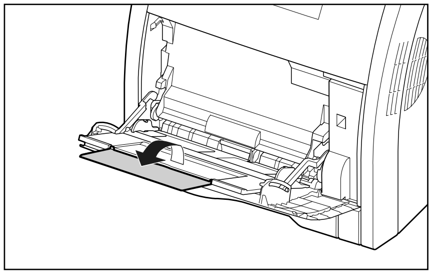
● 紙の厚さについて
紙の厚さは、1m^2* あたりの重さがどれくらいかということで表され、一般的に g/m^2 という単位が使われます。
*1m^2 = A4 サイズ 16 枚分

1 手差しトレイを開けます。

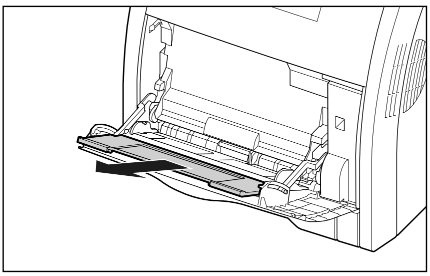
手差しトレイは中央の取っ手を持って開けます。



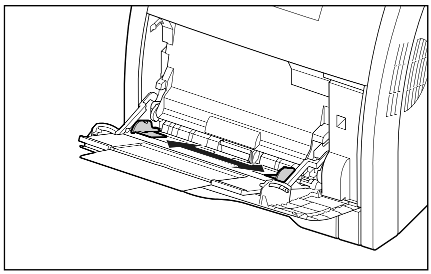
A4 などの長いサイズの用紙をセットするときは、延長トレイを開けます。



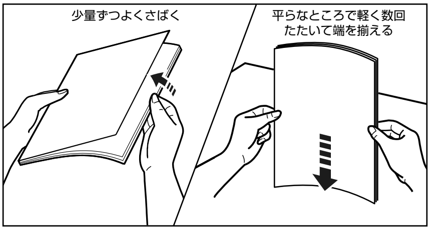
2 補助トレイを引き出します。



3 用紙ガイドの幅を紙幅より少し広めにセットします。



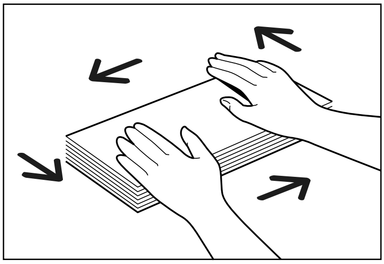
4 OHP フィルムやラベル用紙、コート紙をセットする場合は、用紙を少量ずつさばき、端を揃えます。



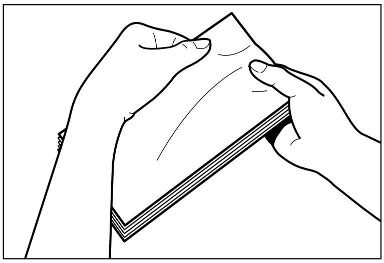
Point

封筒は次の手順で揃えます。

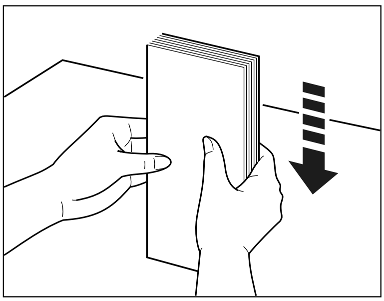
a 封筒の束を平らな場所へ置き、上面を押して空気を抜いてから、縁の折り目をきちんと付けて、平らにします。



b 封筒の四隅の固い部分を図のように取り除き、カールをなおします。



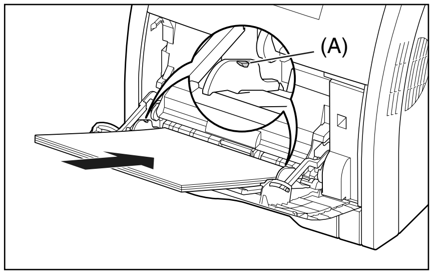
c 封筒を平らな場所で揃えます。



5 用紙の印刷面を下にして、奥に当たるまでゆっくりと差し込みます。

用紙束は積載制限ガイド(A)の下を通してください。

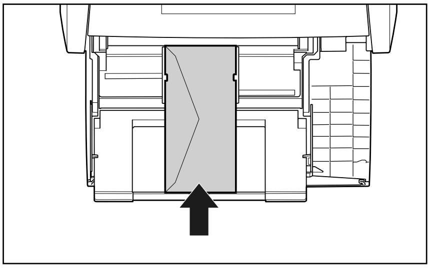
セットする用紙の向きについては、「用紙のセット向きについて」(→ P.2-25) を参照してください。



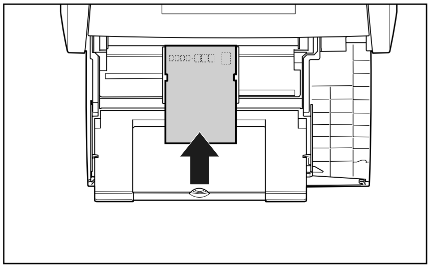
Point

封筒、はがきの場合は以下のようにセットします。

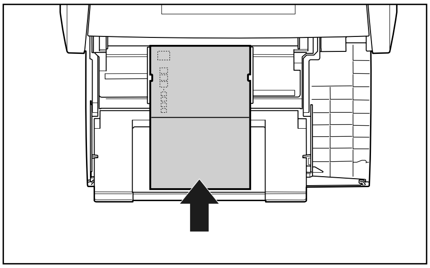
・封筒　洋形４号／洋形２号
ふたがプリンタを前面から見て左側になるようにセットします。

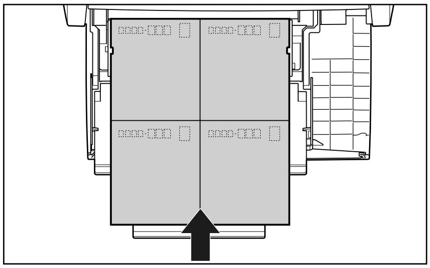


・はがき／４面はがき
はがきの上端がプリンタを前面から見て奥側になるようにセットします。

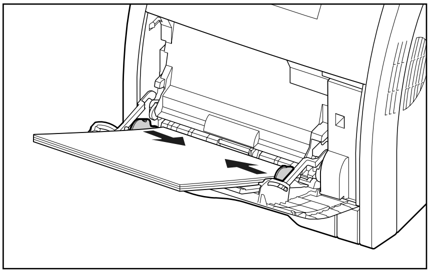


・往復はがき
はがきの上端がプリンタを前面から見て左側になるようにセットします。



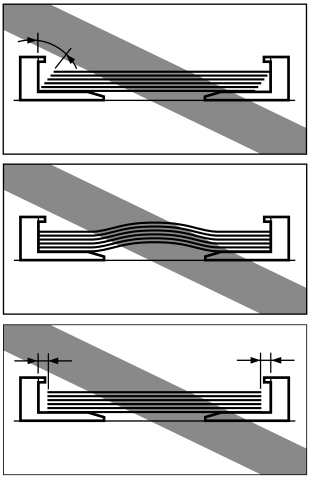


6 用紙ガイドを、用紙の左右にぴったりと合わせます。



Check!

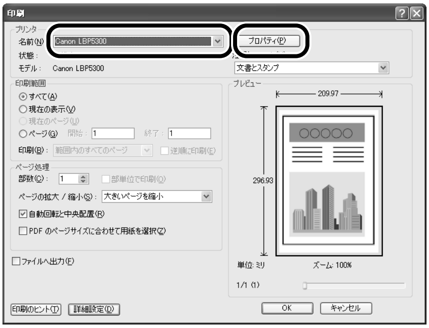
必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。



7 以降の手順で、プリンタドライバの設定を行います。

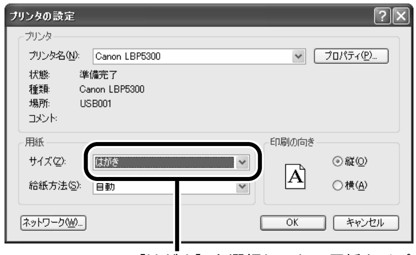
● ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 4 章便利な印刷機能」を参照してください。

8 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。次に［名前］または［プリンタ名］で本プリンタを選択し、［プロパティ］をクリックします。



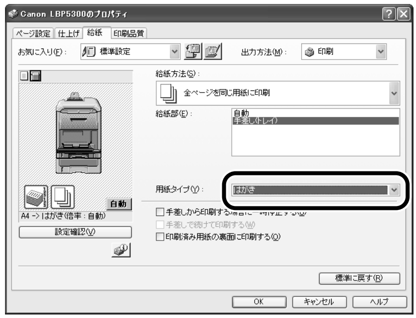
Point

Windows をお使いの場合は、アプリケーションソフトで用紙サイズを［はがき］や［ハガキ］に設定しても、プリンタドライバの用紙タイプは［はがき］に設定されません（アプリケーションソフトの用紙サイズの設定は、通常［ファイル］メニューの［ページ設定］や［印刷設定］で行います）。
例）Adobe Reader 7.0（［ファイル］メニューから［印刷設定］を選択します）



ここで［はがき］を選択しても、用紙タイプは［はがき］には設定されません。

郵便はがき、郵便往復はがき、郵便 4 面はがきに印刷する場合は、必ずプリンタドライバの［給紙］ページの［用紙タイプ］を［はがき］に設定してください。



9 ［ページ設定］ページを表示して、［原稿サイズ］からアプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを選択します。



［原稿サイズ］を［はがき］、［往復はがき］、［4 面はがき］に設定すると、以下のメッセージが表示され自動的に［用紙タイプ］が設定されます。



［原稿サイズ］を［封筒洋形 2 号］、［封筒洋形 4 号］に設定すると、以下のメッセージが表示され自動的に［用紙タイプ］が設定されます。



10 必要に応じて［出力用紙サイズ］でセットした用紙のサイズを選択します。

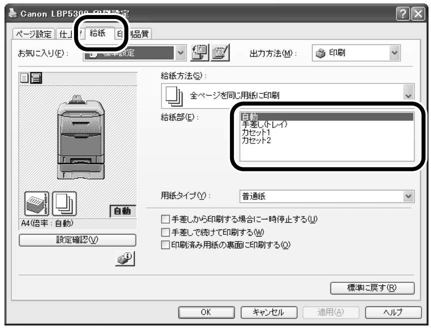
［原稿サイズ］と給紙カセットにセットした用紙サイズが同じ場合は、設定を変更する必要はありませんので、［原稿サイズと同じ］に設定しておきます。

［原稿サイズ］と［出力用紙サイズ］の設定が異なると、自動的に拡大または縮小して印刷されます。

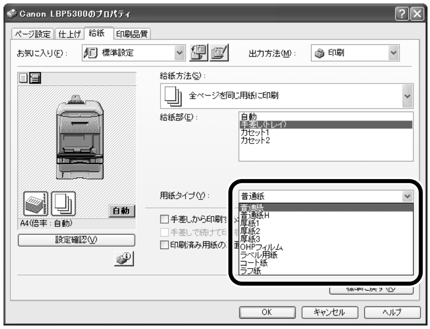


11 ［給紙］ページを表示して、［給紙部］で［手差し（トレイ）］を選択します。

［給紙方法］を［全ページを同じ用紙に印刷］以外に設定している場合は、［給紙部］の設定が［最初のページ］や［その他のページ］などに変わりますが、［給紙部］の設定と同様に設定します。



12 ［用紙タイプ］でセットした用紙のタイプを選択します。



［用紙タイプ］に応じて、次のように設定してください。

普通紙	60 ～ 105g/m²	［普通紙］
		［普通紙 H］ *1
		［ラフ紙］ *2
厚紙	106 ～ 120g/m²	［厚紙 1］
	121 ～ 176g/m²	［厚紙 2］
	177 ～ 220g/m² *3	［厚紙 3］
OHP フィルム		［OHP フィルム］
ラベル用紙		［ラベル用紙］
コート紙	105 ～ 120g/m²	［コート紙］ *4
はがき		［はがき］
封筒		*5

*1 普通紙（75 ～ 105g/m²）を印刷するとき、光沢感を出したい場合に設定します。

*2 表面の粗い用紙（75 ～ 105g/m²）を［普通紙］に設定して印刷した結果、紙づまりが起こったときや定着性をより改善したいときに設定します。

*3 177 ～ 220 g /m^2 の厚紙（郵便はがき、郵便往復はがき、郵便 4 面はがき以外）への印刷はおすすめしませんが、やむを得ず印刷しなければならない場合は、[厚紙 3] に設定して印刷してください。

*4 121 ～ 160g/m^2 のコート紙を印刷するときは、[用紙タイプ] の設定を［コート紙］にしてから、[仕上げ] ページの［仕上げ詳細］ボタンをクリックして、[仕上げ詳細] ダイアログボックスの［処理オプション］ボタンをクリックし、[処理オプション］ダイアログボックスにある［特殊定着モード］の設定を［モード 1］にします。

*5 封筒の場合は、用紙サイズの設定をすると自動的に封筒に適した印刷モードで印刷されます。用紙サイズの設定は以下のプルダウンメニューで行います。

・Windows の場合：
［ページ設定］ページの［出力用紙サイズ］

・Macintosh の場合：
［ページ属性］パネルの［用紙サイズ］（Mac OS X 10.4 以降の場合は［用紙処理］パネルの［出力用紙サイズ］でも設定できます）

13 [OK］をクリックして、プロパティダイアログボックスを閉じます。



14 [OK］をクリックして、印刷を実行します。



ユーザ定義用紙（不定形用紙）に印刷する

本プリンタには以下のユーザ定義用紙をセットすることができます。

• 給紙カセット
 ・幅 148.0 ～ 215.9mm、長さ 210.0 ～ 355.6mm

• 手差しトレイ
 ・幅 76.2 ～ 215.9mm、長さ 127.0 ～ 355.6mm

ユーザ定義用紙を印刷する場合は、以下の操作を行ってください。

● ユーザ定義用紙の登録する（→ P.2-17）
● ユーザ定義用紙をセットする
 ・給紙カセットにセットする場合（→ P.2-18）
 ・手差しトレイにセットする場合（→ P.2-21）
● プリンタドライバを設定して、ユーザ定義用紙を印刷する（→ P.2-23）

ユーザ定義用紙の登録方法

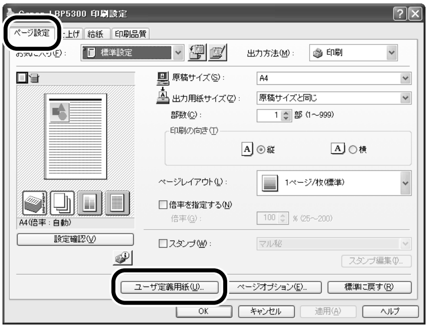
ユーザ定義用紙を印刷する場合は、以下の手順でユーザ定義用紙をプリンタドライバに登録する必要があります。

ユーザ定義用紙の登録は、以下のダイアログボックスを表示して行います。

- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の場合
  ［プリンタと FAX］フォルダ（Windows 2000/Vista は［プリンタ］フォルダ）から［ドキュメントプロパティ］ダイアログボックスを表示して設定します。
- Windows 98/Me の場合
  ［プリンタ］フォルダから［プリンタプロパティ］ダイアログボックスを表示して設定します。

> **Point**
>
> ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 4 章便利な印刷機能」を参照してください。

1 ［ページ設定］ページを表示し、［ユーザ定義用紙］をクリックします。



［用紙一覧］：　定形用紙と登録済みのユーザ定義用紙の［名前］と［サイズ］が表示されます。

［ユーザ定義用紙名］：　登録するユーザ定義用紙の名称を入力します。Windows 98/Me の場合は、半角 31 文字 / 全角 15 文字まで、Windows2000/XP/Server 2003/Vista の場合は、半角 / 全角 31 文字まで入力できます。

［単位］：　ユーザ定義用紙のサイズを設定するときに使用する単位（［ミリメートル］または［インチ］）を選択します。

［用紙サイズ］：　ユーザ定義用紙の高さと幅（［高さ］≧［幅］）を設定します。用紙サイズは、縦長（［高さ］≧［幅］）かつ、定義可能な範囲内で指定してください。

2 必要に応じて各項目を設定します。



3 ［登録］をクリックして、［OK］をクリックします。

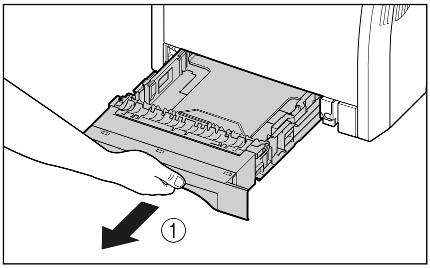


給紙カセットにユーザ定義用紙をセットする

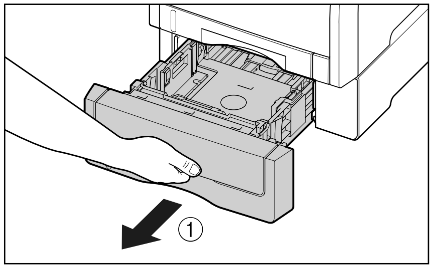
給紙カセットにユーザ定義用紙をセットするときは、次の手順でセットします。

1 給紙カセットを引き出します。

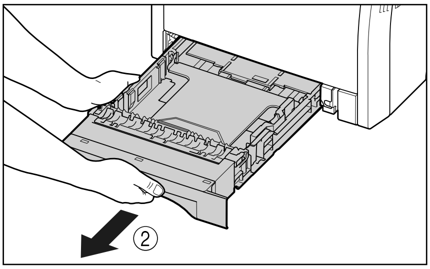
カセット 1
給紙カセットをゆっくりと引き出します①。



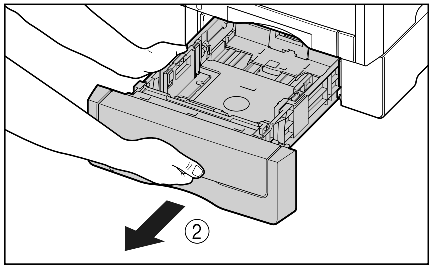
カセット 2
給紙カセットをゆっくりと引き出します①。



図のように両手で持って、プリンタ本体から取り外します②。



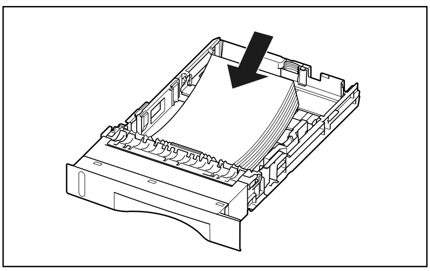
図のように両手で持って、ペーパーフィーダから取り外します②。



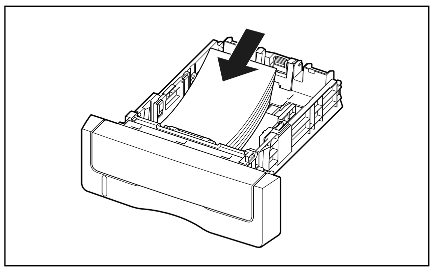
2 用紙を給紙カセットの手前側に合わせてセットします。

セットする用紙の向きについては、「用紙のセット向きについて」(→ P.2-25) を参照してください。

カセット 1



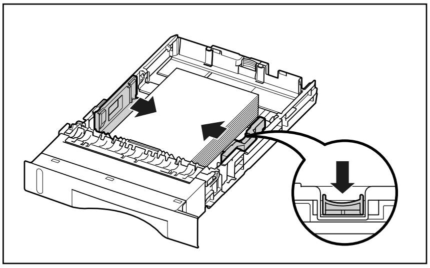
カセット 2



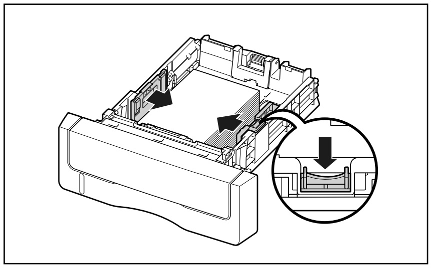
3 側面の用紙ガイドのロック解除レバーをつまみながら、セットした用紙のサイズの位置に合わせて用紙ガイドを移動します。

側面の用紙ガイドは左右が連動しています。

カセット 1

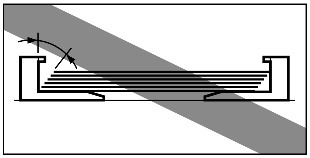


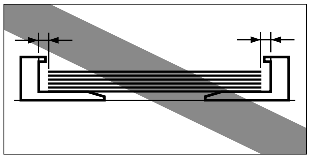
カセット 2

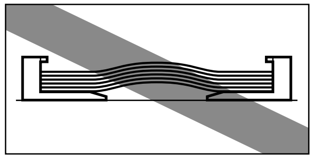


Point

必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。

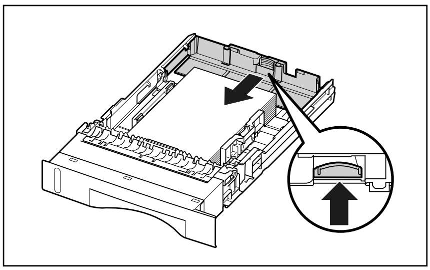




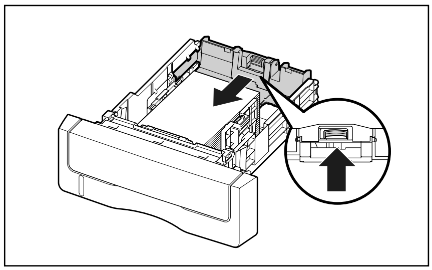


4 後端の用紙ガイドのロック解除レバーをつまみながら、セットした用紙のサイズの位置に合わせて用紙ガイドを移動します。

カセット 1



カセット 2

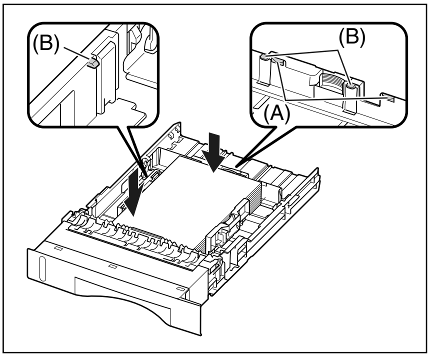


5 用紙を図のように下へ押さえ、積載制限マーク（A）を超えていないか確認し、用紙ガイドに付いているツメ（B）の下に用紙を入れます。

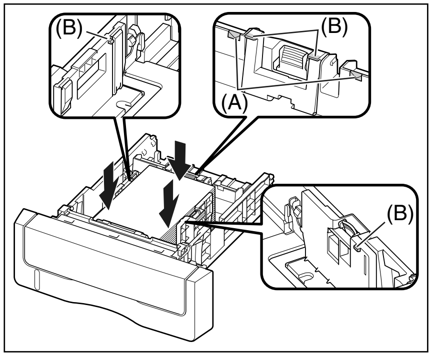
用紙ガイドのツメと用紙の間に十分すき間があることを確認してください。すき間が十分にない場合は用紙を少し減らします。

カセット 1 にセットできる用紙の枚数は、普通紙（64g/m^2 の場合）で約 250 枚、カセット 2 にセットできる用紙の枚数は、普通紙（64g/m^2 の場合）で約 500 枚です。

カセット 1



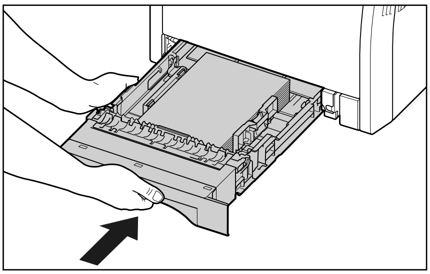
カセット 2

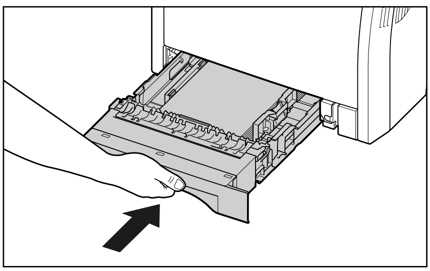


6 給紙カセットをプリンタにセットします。

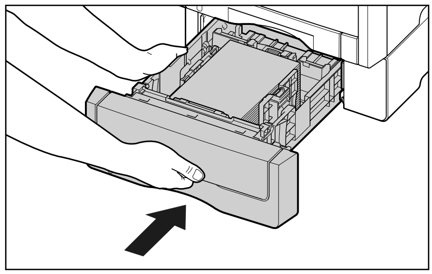
給紙カセット前面が、プリンタの前面と揃うまで、しっかりと奥まで押し込みます。

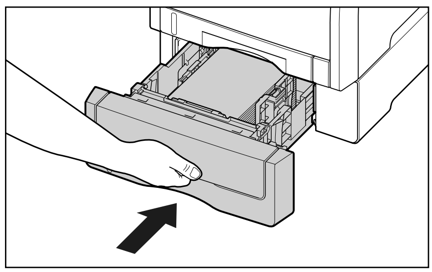
カセット 1





カセット 2





7 以降の手順でセットした用紙サイズの登録を行います。

本プリンタの給紙カセットは自動的に用紙サイズの検知ができないため、プリンタステータスウィンドウでセットした用紙サイズを登録する必要があります。

● ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 4 章便利な印刷機能」を参照してください。

8 プリンタステータスウィンドウを表示します。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」(→ P.1-8)を参照してください。

9 ［オプション］メニューから［デバイス設定］→［カセット用紙サイズの登録］を選択します。



10 ［ユーザ定義］を選択し、［OK］をクリックします。



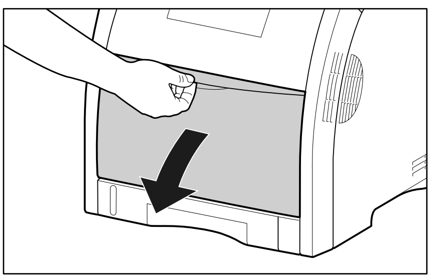
引き続きプリンタドライバの設定を行います(→ P.2-23)。

手差しトレイにユーザ定義用紙をセットする

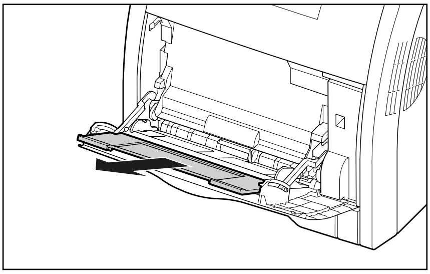
手差しトレイにユーザ定義用紙をセットするときは、次の手順でセットします。

1 手差しトレイを開けます。

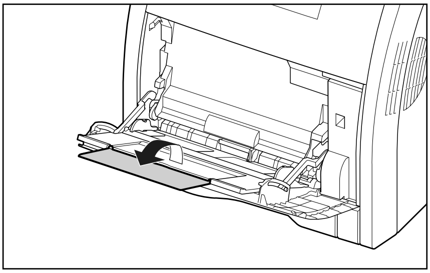
手差しトレイは中央の取っ手を持って開けます。



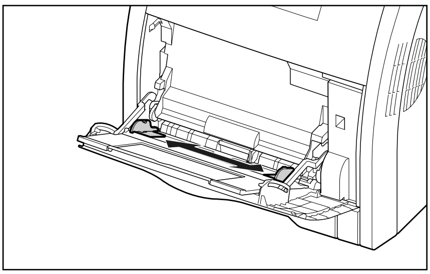
2 補助トレイを引き出します。



長いサイズの用紙をセットするときは、延長トレイを開けます。



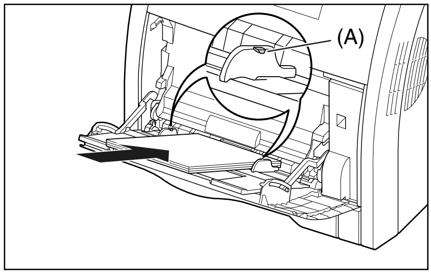
3 用紙ガイドの幅を紙幅より少し広めにセットします。



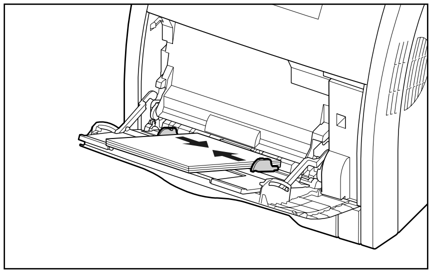
4 用紙の印刷面を下にして、奥に当たるまでゆっくりと差し込みます。

用紙束は積載制限ガイド（A）の下を通してください。

セットする用紙の向きについては、「用紙のセット向きについて」（→ P.2-25）を参照してください。

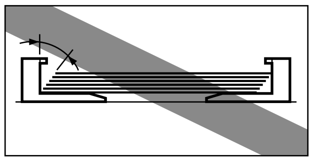


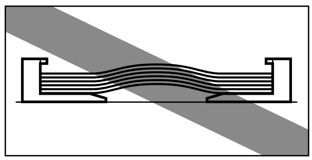
5 用紙ガイドを、用紙の左右にぴったりと合わせます。

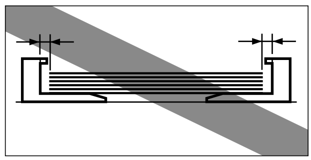


Point

必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。





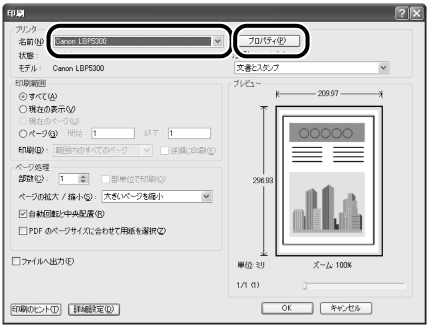


引き続きプリンタドライバの設定を行います（→ P.2-23）。

プリンタドライバの設定方法

ユーザ定義用紙を印刷するときは、次の手順でプリンタドライバを設定します。

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。次に［名前］または［プリンタ名］で本プリンタを選択し、［プロパティ］をクリックします。



2 ［ページ設定］ページを表示して、［原稿サイズ］からアプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを選択します。



3 必要に応じて［出力用紙サイズ］でセットしたユーザ定義用紙を選択します。

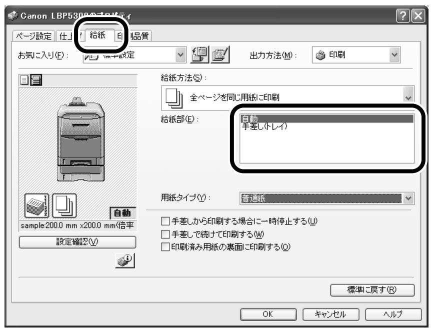
［原稿サイズ］と給紙カセットにセットした用紙サイズが同じ場合は、設定を変更する必要はありませんので、［原稿サイズと同じ］に設定しておきます。

［原稿サイズ］と［出力用紙サイズ］の設定が異なると、自動的に拡大または縮小して印刷されます。

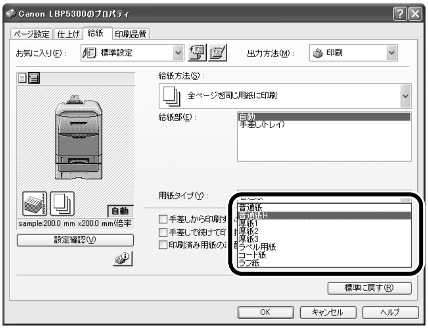


4 ［給紙］ページを表示して、［給紙部］を選択します。

［給紙方法］を［全ページを同じ用紙に印刷］以外に設定している場合は、［給紙部］の設定が［最初のページ］や［その他のページ］などに変わりますが、［給紙部］の設定と同様に設定します。



5 ［用紙タイプ］でセットした用紙のタイプを選択します。



［用紙タイプ］に応じて、次のように設定してください。

普通紙	60～105g/m^2	［普通紙］
		［普通紙 H］ *1
		［ラフ紙］ *2
厚紙	106～120g/m^2	［厚紙 1］
	121～176g/m^2	［厚紙 2］
	177～220g/m^2*3	［厚紙 3］
ラベル用紙		［ラベル用紙］
コート紙	105～120g/m^2	［コート紙］ *4

*1 普通紙（75 ～ 105g/m^2）を印刷するとき、光沢感を出したい場合に設定します。

*2 表面の粗い用紙（75 ～ 105g/m^2）を［普通紙］に設定して印刷した結果、紙づまりが起こったときや定着性をより改善したいときに設定します。

*3 177 ～220ｇ/m^2 の厚紙（郵便はがき、郵便往復はがき、郵便 4 面はがき以外）への印刷はおすすめしませんが、やむを得ず印刷しなければならない場合は、［厚紙 3］に設定して印刷してください。

*4 121 ～ 160g/m^2 のコート紙を印刷するときは、［用紙タイプ］の設定を［コート紙］にしてから、［仕上げ］ページの［仕上げ詳細］ボタンをクリックして、［仕上げ詳細］ダイアログボックスの［処理オプション］ボタンをクリックし、［処理オプション］ダイアログボックスにある［特殊定着モード］の設定を［モード 1］にします。

6 ［OK］をクリックして、プロパティダイアログボックスを閉じます。

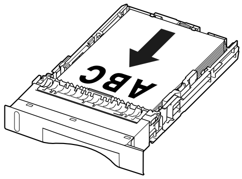
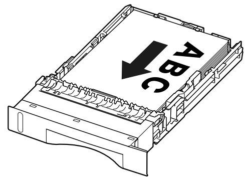
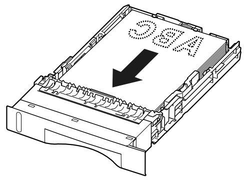
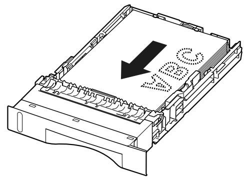
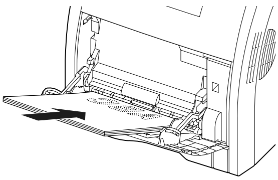
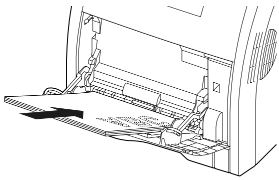
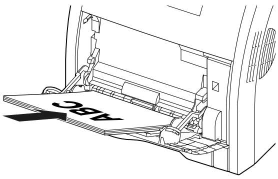
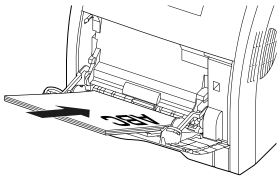


7 ［OK］をクリックして、印刷を実行します。



用紙のセット向きについて

レターヘッドやロゴ付きの用紙などに印刷する場合は、以下のように正しい向きに用紙をセットしてください。表中の➡は給紙方向を表しています。

	縦レイアウト	横レイアウト
カセット1、2（片面印刷）		
カセット1、2（自動両面印刷）		
手差しトレイ（片面印刷）		
手差しトレイ（自動両面印刷）		

・ 封筒、はがきの用紙セットの方向については「手差しトレイに用紙をセットして印刷する」（→ P.2-10）を参照してください。

トナーカートリッジを交換する

メッセージが表示されたときは

トナーカートリッジは消耗品です。プリンタの使用中にトナーが少なくなると、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）にメッセージが表示されます。

メッセージ	表示される時期	内容および対処
「（トナーの色）* のトナーカートリッジは交換時期が近づいています。」	トナーカートリッジの交換時期が近づいたとき	・印刷は継続できます ・表示された色の新品のトナーカートリッジを用意してください ・大量の印刷をするときは、トナーカートリッジを交換することをおすすめします
「トナーカートリッジを確認してください」 「(トナーの色）* 寿命などの原因により印字品質を保証できないトナーカートリッジがセットされているか、一度寿命になった使用済みのトナーカートリッジがセットされている可能性があります。 継続して使用した場合に、プリンタ本体の故障の原因となることがありますので、新しいトナーカートリッジに交換することをおすすめします。」	トナーカートリッジが寿命になったとき	・プリンタは停止します ・［エラー復帰］ボタン（Windows）／［再開］ボタン（Macintosh）をクリックするとそのまま印刷を継続できますが、プリンタ本体の故障の原因となることがありますので、新しいトナーカートリッジに交換することをおすすめします
「トナーカートリッジの交換が必要です」 「（トナーの色）* のトナーカートリッジが寿命になりました。前カバーを開けて、トナーカートリッジを交換してください。」	トナーカートリッジが寿命になったとき	・ブラックのトナーカートリッジが寿命になったときは、プリンタは停止し、継続して印刷することはできません ・ブラック以外のトナーカートリッジが寿命になったときは、モノクロ印刷のみ行うことができます ・表示された色のトナーカートリッジを新品のトナーカートリッジに交換してください

* （トナーの色）には、ブラック、イエロー、マゼンタ、シアンが表示されます（複数表示される場合もあります）。

● トナーカートリッジの寿命について

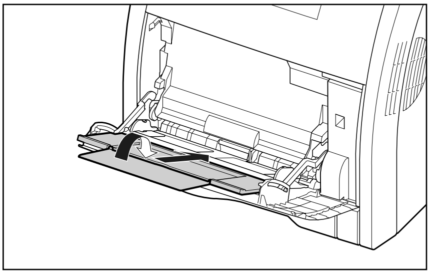
- 本プリンタ用トナーカートリッジ（キヤノン純正品）の寿命は、次のようになっています。このページ数は下記の条件でのページ数です。
  印字比率：5%、印字濃度：工場出荷初期設定値、用紙サイズ：A4 またはレター、用紙タイプ：普通紙
  - ・Cartridge 311 Black(ブラック)：　約 6,000 ページ
  - ・Cartridge 311 Yellow(イエロー)：　約 6,000 ページ
  - ・Cartridge 311 Magenta(マゼンタ)：　約 6,000 ページ
  - ・Cartridge 311 Cyan(シアン)：　約 6,000 ページ
- 間欠プリント（間隔をおいたプリント）、用紙サイズ、用紙タイプなど、印刷条件や印刷環境によっては、半分程度の枚数になることがあります。
- 印字比率が低くトナー消費量が少ない場合には、期待した印字可能枚数を実現できない場合があります。また、カラープリントの場合は、複数色のカートリッジが同時に寿命になることもあります。
- モノクロプリントした場合でも、プリンタの構造上、マゼンタ、イエロー、シアンのカートリッジの寿命に影響することがあります。

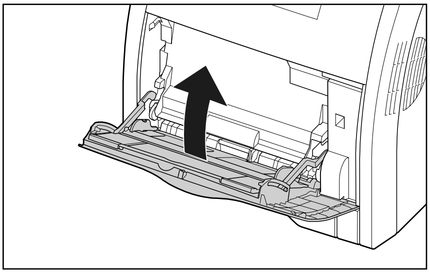
トナーカートリッジの交換

次の手順で新品のトナーカートリッジに交換してください。

* 梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

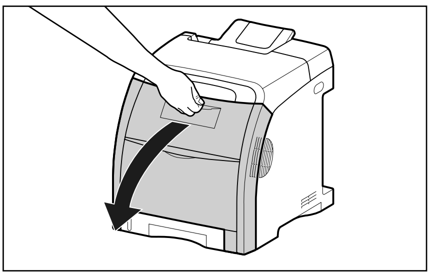
1 手差しトレイを使用している場合は、手差しトレイを閉めます。



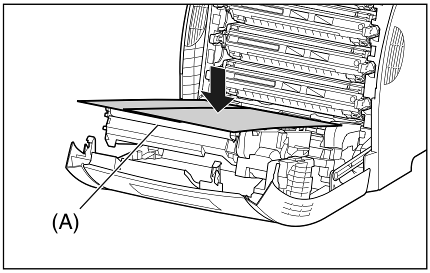


2 前カバーを開けます。

前カバーは前面の取っ手を持って、ゆっくりと開けます。

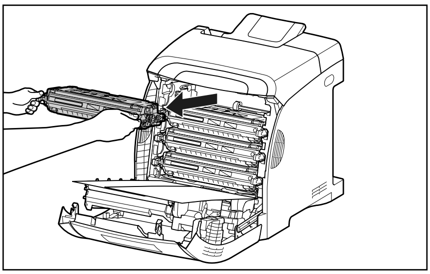


3 ETB ユニット（A）の搬送ベルトの上に、図のようにご使用の用紙（A4 サイズの用紙を推奨）をずれないように置きます。



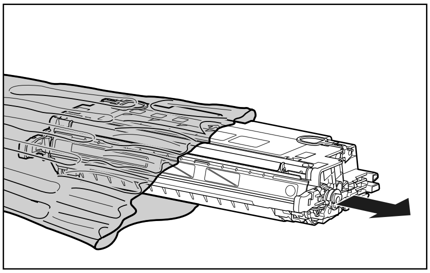
4 交換する色のトナーカートリッジの左右にある青色の取っ手を持ち、水平に引き抜きます。

トナーカートリッジはしっかりと両手で持って、ETB ユニットの搬送ベルトに触れないように引き抜きます。

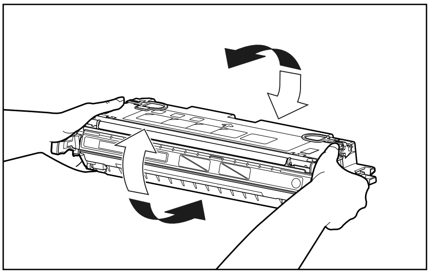


5 新しいトナーカートリッジを箱から取り出したあと、保護袋から取り出します。

保護袋は矢印付近に切り込みがありますので、手で切り取って開けることができます。ただし、手で切り取れない場合は、トナーカートリッジを傷つけないように、はさみなどで切って開けてください。

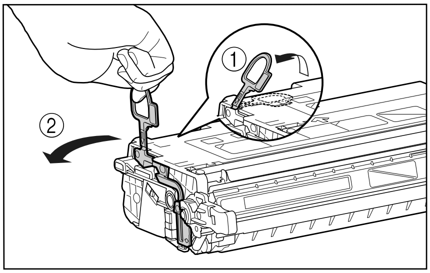


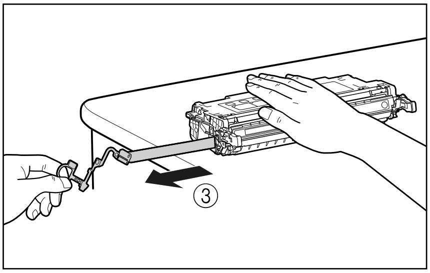
6 トナーカートリッジを図のように持ち、ゆっくりと５～６回振って、内部のトナーを均一にならします。

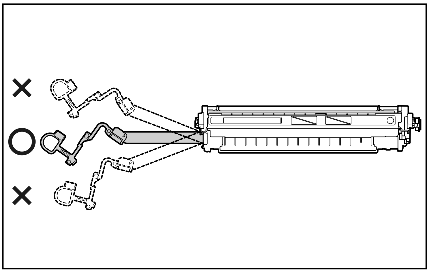


7 トナーカートリッジを平らな場所に置き、トナーカートリッジを押さえながら、図のようにタブを取り外し①②、シーリングテープ（約48cm）をゆっくりと引き抜きます③。

シーリングテープは、タブに指をかけ、矢印の方向にまっすぐ引き抜きます。

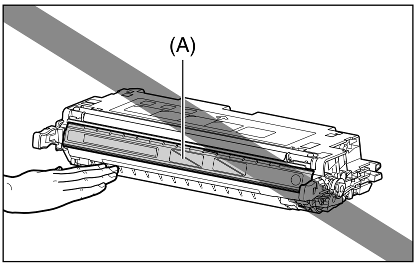




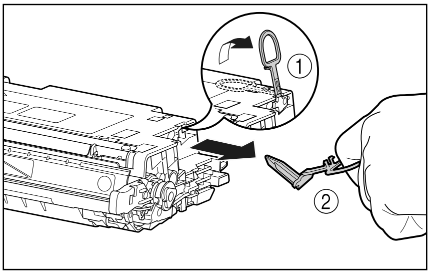


Point

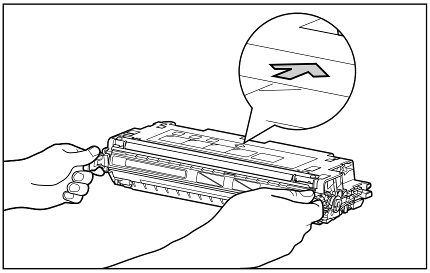
シーリングテープを引き抜くときは、ドラム保護シャッター（A）を手で押さえつけないように気を付けて作業を行ってください。



8 図のようにタブに指をかけ、梱包材を取り外します。

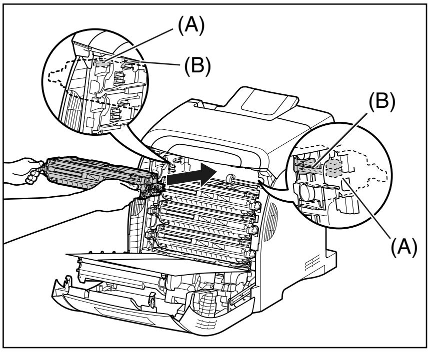


9 図のように矢印のついている面を上にして、トナーカートリッジを正しく持ちます。

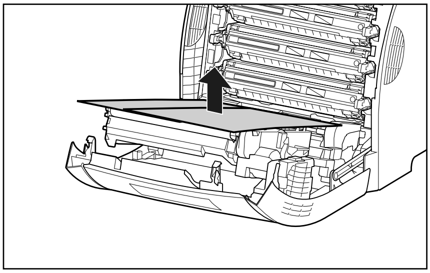


10 トナーカートリッジを両手で持ち、本体に取り付けます。

交換する色のトナーカートリッジの（A）を同じ色のラベルが貼られているスロット（B）に合わせて止まるまで差し込みます。

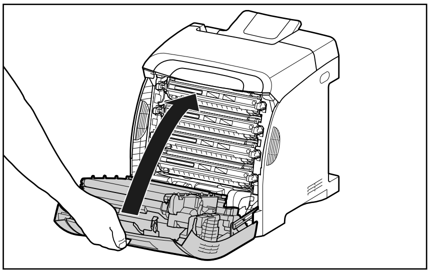


11 用紙を取り除きます。



12 前カバーを閉めます。

前カバーは前面の取っ手を持って、ゆっくりと閉めます。



Point

前カバーが閉まらないときは、トナーカートリッジの取り付け状態を確認してください。無理に前カバーを閉めると故障の原因になります。

定着ローラを清掃する

印刷した用紙の表面や裏面に黒点状の汚れが付着するような場合は、次の手順で定着ローラを清掃してください。清掃することで、画像不良の発生を防止します。

クリーニングの実行には、約 40 秒かかります。

クリーニングは中止することができません。完了するまでお待ちください。

A4 サイズの用紙以外に、クリーニングページを出力することはできません。A4 サイズの用紙をご用意ください。

Point

- 共有プリンタとして使用している場合、クライアントのコンピュータからはクリーニングは実行できません。
- ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 4 章便利な印刷機能」を参照してください。

1 手差しトレイまたは給紙カセットに、A4 サイズの白紙用紙（普通紙）をセットします。

2 プリンタステータスウィンドウを表示します。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」（→ P.1-8）を参照してください。

3 プリンタステータスウィンドウの［オプション］メニューから［ユーティリティ］→［クリーニング］を選択します。



確認のメッセージが表示されます。

4 ［OK］をクリックします。



プリンタステータスウィンドウに「クリーニング中です」と表示され、クリーニングが開始されます。

クリーニングページが排出され、メッセージが消えれば終了です。

Check!

クリーニングページは排紙トレイに完全に排紙されるまで触れないでください。クリーニングページは表面を印刷したあと一度途中まで排紙され、裏面を印刷するために再度給紙されます。

トラブルの対処法

Chapter

3

トラブル解決マップ

本プリンタを使用中に異常が発生したときは、次の手順にしたがってチェックしてください。

プリンタドライバが使用できない

はい →

プリンタドライバが正常にインストールされていない
→ユーザーズガイド「第7章 困ったときには」
Macintosh→オンラインマニュアル「第2章プリンタドライバのインストールと印刷方法」

いいえ ↓

印刷できない

はい →

エラーランプが点灯・点滅している
→「エラーランプが点灯／点滅している」(P.3-16)

いいえ ↓

給紙ランプが点灯・点滅している
→「給紙ランプが点灯／点滅している」(P.3-19)

いいえ ↓

電源コードが接続されていない
電源スイッチがオフになっている
→ユーザーズガイド「第2章 プリンタの設置」

いいえ ↓

コンピュータと接続されていない
→ユーザーズガイド「第2章 プリンタの設置」

いいえ ↓

プリンタドライバが正常にインストールされていない
Windows→ユーザーズガイド「第7章　困ったときには」
Macintosh→オンラインマニュアル「第2章プリンタドライバのインストールと印刷方法」

いいえ ↓

プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）にエラーが表示されている

はい →

プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）に表示されるメッセージにしたがって対処する
Windows→「プリンタステータスウィンドウについて」(P.1-6)
Macintosh→オンラインマニュアル「第4章便利な印刷機能」

いいえ ↓

印字品質が悪い

はい →

トナー濃度が薄く設定されている
Windows→ユーザーズガイド「第5章 Windowsから印刷するには」
Macintosh→オンラインマニュアル「第3章基本的な印刷機能」

いいえ ↓

トナーの残量が少ない
→「トナーカートリッジを交換する」(P.2-26)

いいえ ↓

設置環境が悪い
→ユーザーズガイド「第2章 プリンタの設置」

いいえ ↓

その他のトラブル
→「印字品質のトラブル」(P.3-20)
Macintosh→オンラインマニュアル「第6章困ったときには」

いいえ ↓

用紙のトラブル
→「用紙のトラブル」(P.3-24)

プリンタの色味が変わってしまったときには

色味が変わり正しい色（指定した色）で印刷されないときなどに、キャリブレーションを行います。
キャリブレーションの実行には、約 60 秒かかります。

Point

ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 4 章便利な印刷機能」を参照してください。

1 プリンタステータスウィンドウを表示します。

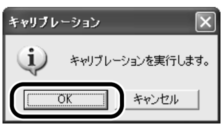
プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」（→ P.1-8）を参照してください。

2 プリンタステータスウィンドウの［オプション］メニューから［ユーティリティ］→［キャリブレーション］を選択します。



確認のメッセージが表示されます。

3 ［OK］をクリックします。



プリンタの色ずれを補正するには

色ずれが発生したときは、以下の手順で各色の印字開始位置を調整して色ずれを補正します。
色ずれの補正には、約 100 秒かかります。

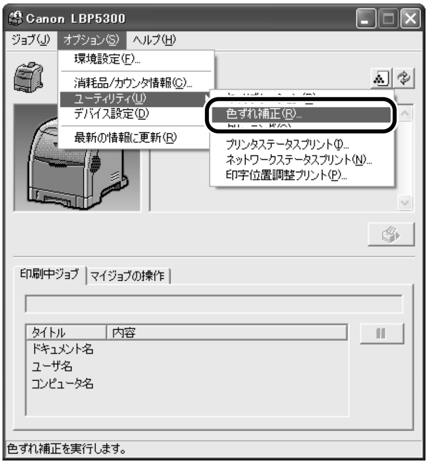
Point

ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 4 章便利な印刷機能」を参照してください。

1 プリンタステータスウィンドウを表示します。

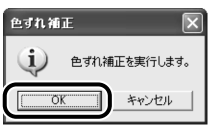
プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」(→ P.1-8) を参照してください。

2 プリンタステータスウィンドウの［オプション］メニューから［ユーティリティ］→［色ずれ補正］を選択します。



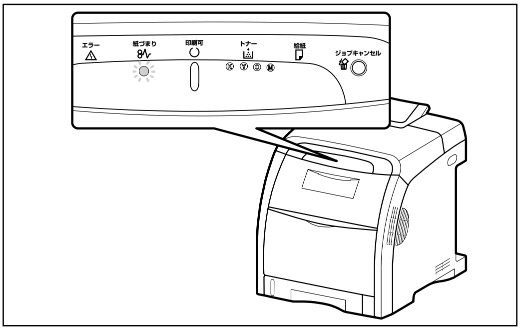
確認のメッセージが表示されます。

3 ［OK］をクリックします。



紙づまりが起こったときには

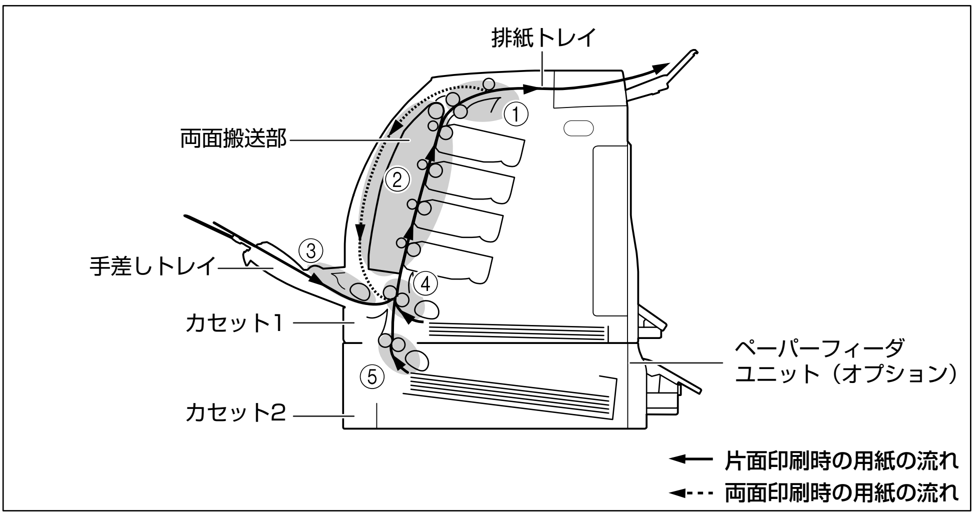
印刷中に紙づまりが起こると、紙づまりランプ（オレンジ色）が点滅し、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）に次のメッセージが表示されます。





紙づまりの位置

プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）に表示されているメッセージは、紙づまりが起きた場所を示しており、次の種類があります。



紙づまりの位置		ディスプレイメッセージ
①	上カバー内部、排紙トレイ	上カバー
②	前カバー内部、両面搬送部	前カバー
③	手差しトレイ	手差しトレイ
④	カセット 1	カセット1
⑤	カセット 2（ペーパーフィーダ装着時のみ）	カセット2

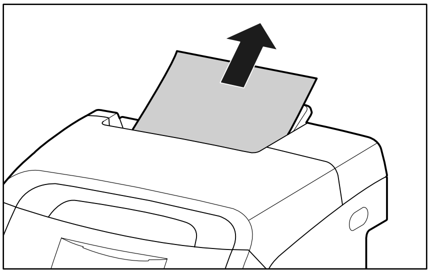
紙づまりの除去手順

次の手順にしたがって、つまっている用紙を取り除きます。

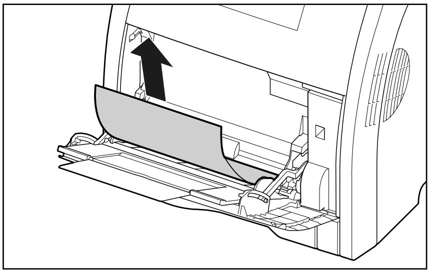
Point

つまった用紙が簡単に取り除けない場合は、無理に引っぱらずに次の手順に進んでください。

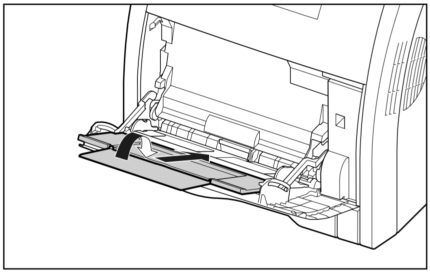
1 排紙トレイをチェックし、用紙がつまっていたら、取り除きます。

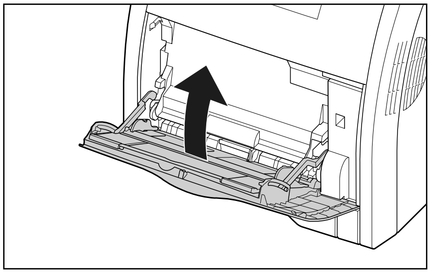


2 手差しトレイを使用している場合は、手差しトレイにつまっている用紙を取り除きます。



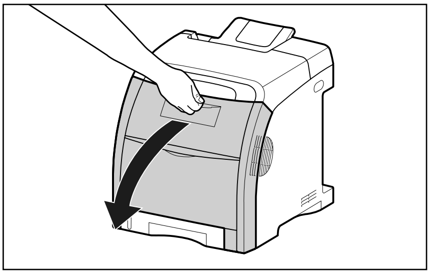
3 手差しトレイを使用している場合は、手差しトレイを閉めます。





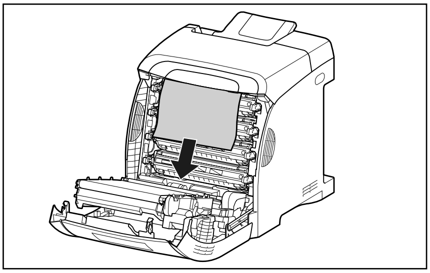
4 前カバーを開けます。

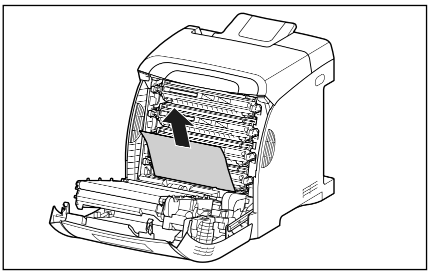
前カバーは前面の取っ手を持って、ゆっくりと開けます。

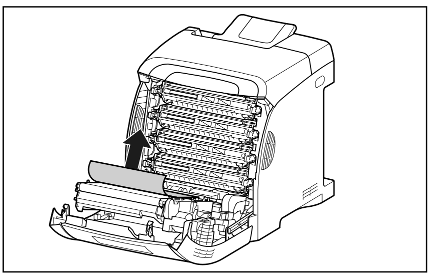


5 つまっている用紙を矢印の方向に引っぱって取り除きます。

定着していないトナーをこぼさないようにゆっくりと矢印の方向に取り除いてください。また、ETB ユニットの搬送ベルトやトナーカートリッジに触れないように、気を付けて用紙を取り除いてください。



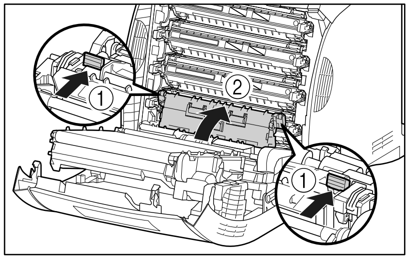


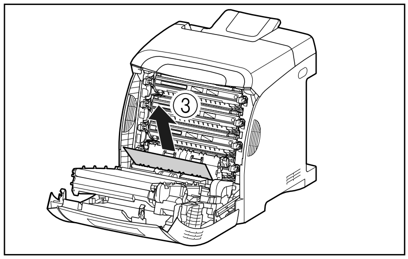


6 両面印刷して紙づまりが起こった場合は、以下の手順を行ってください。

両面印刷をしていない場合は、次の手順に進みます。

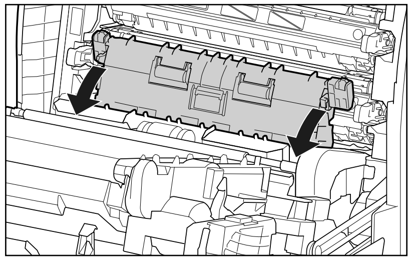
a 両面搬送ガイドのロック解除ボタンを押して①、両面搬送ガイドを上げながら②、つまっている用紙を取り除きます③。





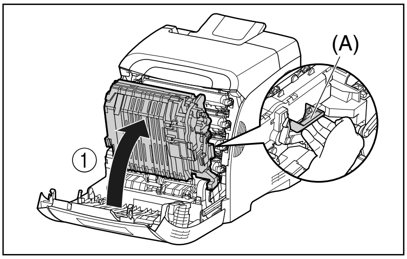
b 両面搬送ガイドを閉めます。

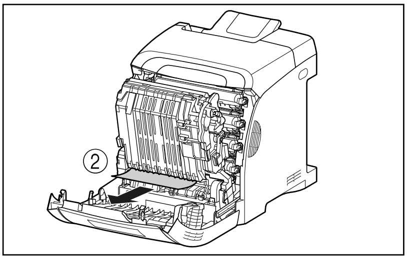
両面搬送ガイドは左右をしっかり閉めます。



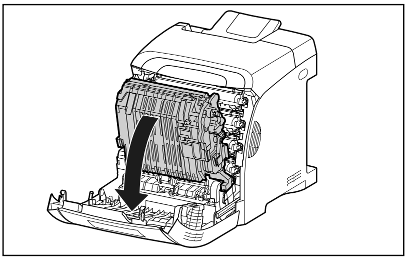
c 図のように両面ユニットの取っ手（A）を右手で持ち上げながら①、つまっている用紙を矢印の方向に引っぱって取り除きます②。

両面ユニットが外れてしまった場合は、「両面ユニットが正しくセットされていないときには」
(→ P.3-13) を参照してください。

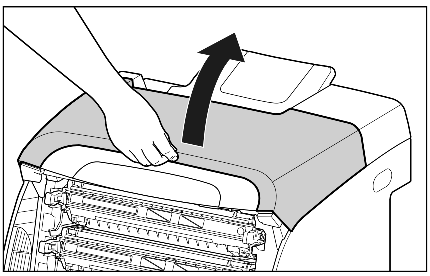




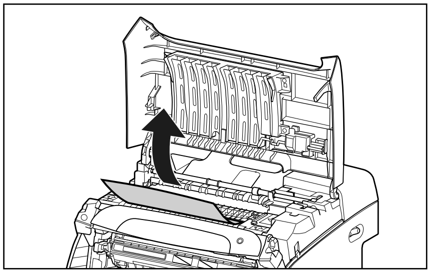
d 両面ユニットを元の位置に戻します。



7 上カバーを開けます。

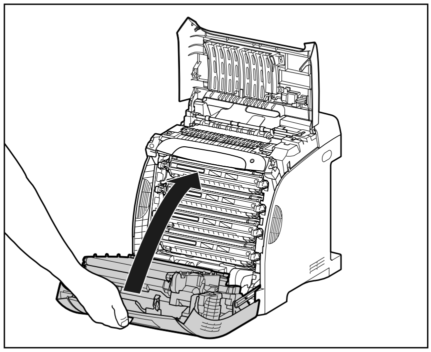


8 つまっている用紙を矢印の方向に引っぱって取り除きます。



9 前カバーを閉めます。

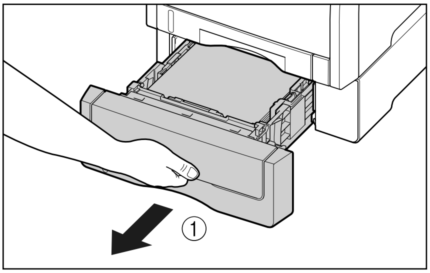
前カバーは前面の取っ手を持って、ゆっくりと閉めます。



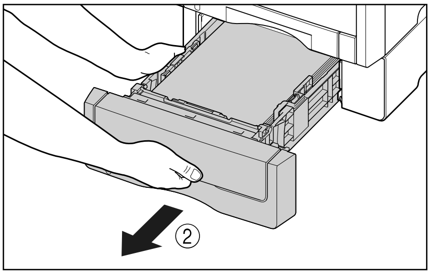
10 以降の作業は上カバーを開けた状態で行います。上カバーが閉まらないように気をつけて作業を行ってください。

11 オプションのペーパーフィーダが装着されている場合は、ペーパーフィーダの給紙カセットを引き出します。

給紙カセットをゆっくりと引き出します①。

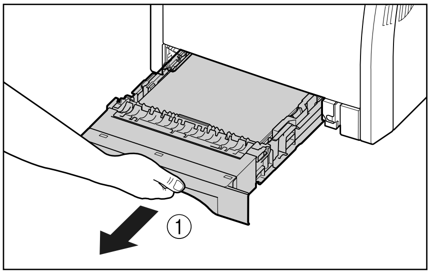


図のように両手で持って、ペーパーフィーダから取り外します②。

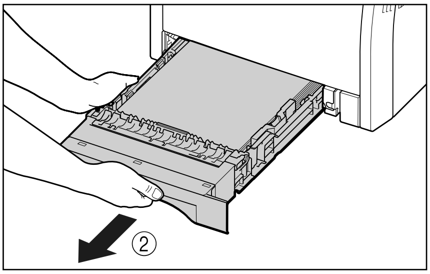


12 プリンタの給紙カセットを引き出します。

給紙カセットをゆっくりと引き出します①。

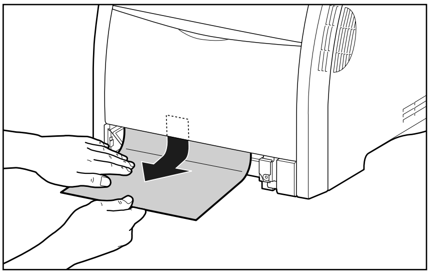


図のように両手で持って、プリンタ本体から取り外します②。

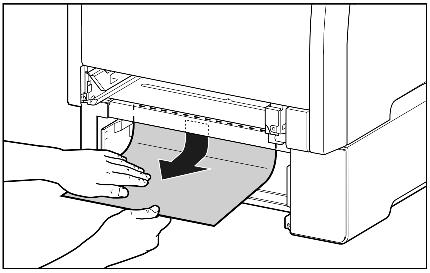


13 用紙を押し下げるように、つまっている用紙を取り除きます。

プリンタ本体の場合



ペーパーフィーダの場合

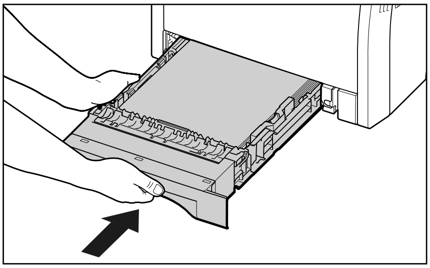


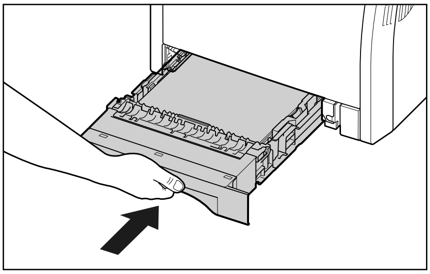
Point

つまった用紙が簡単に取り除けない場合は、無理に引っぱらずに前カバーを開けて、手順5 を参照してつまっている用紙を取り除いてください。無理に引っぱると給紙ローラが外れることがあります。

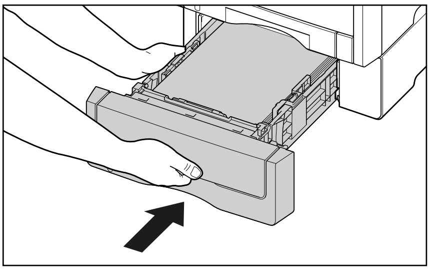
14 給紙カセットをプリンタにセットします。

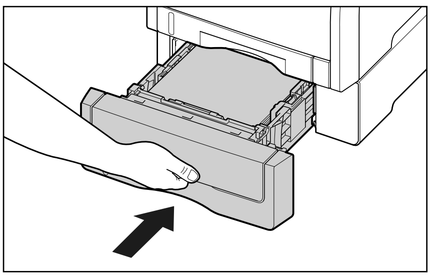
給紙カセット前面が、プリンタの前面と揃うまで、しっかりと奥まで押し込みます。



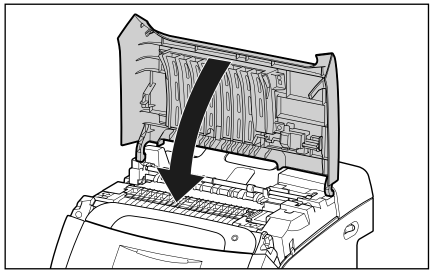


ペーパーフィーダが装着されている場合は、ペーパーフィーダの給紙カセットもセットします。





15 上カバーを閉めます。



Check!

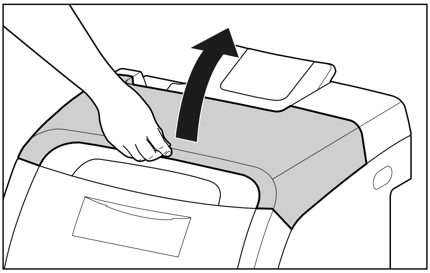
上カバーを閉めても、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）に上カバー内部で紙づまりが起こっていることを示すメッセージが消えないときは、定着器に用紙が残っている可能性があります。「紙づまりのメッセージが消えないときは」（→ P.3-11）の手順にしたがって、つまっている用紙を取り除いてください。

紙づまりのメッセージが消えないときは

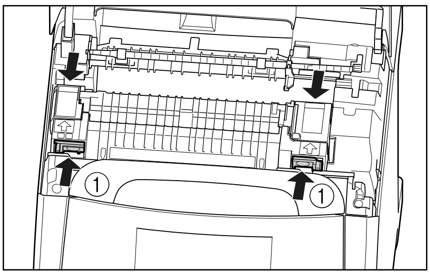
紙づまりの処理を行ったあと、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）の表示を最新の情報に更新しても上カバー内部で紙づまりが起こっていることを示すメッセージが表示されているときは、定着器に用紙が残っていることを表わしています。次の手順で定着器を取り外し、つまっている用紙を取り除いてください。

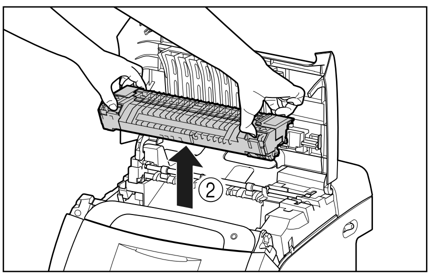
1 プリンタの電源をオフにします。

2 上カバーを開けます。



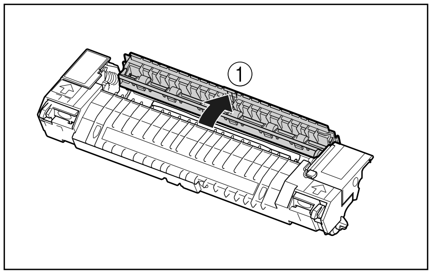
3 図のように矢印の部分をつまんで①、定着器をゆっくりと取り外します②。

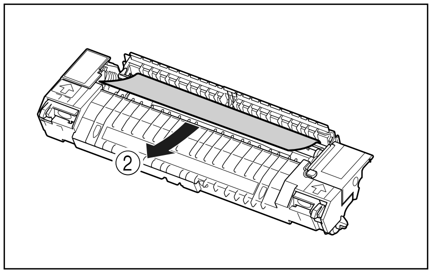




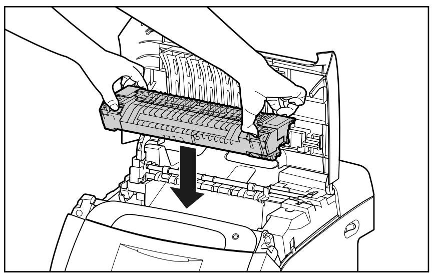
4 図のように定着器のカバーを開けて①、つまっている用紙を矢印の方向に引っぱって取り除きます②。

定着していないトナーをこぼさないようにゆっくりと矢印の方向に取り除いてください。

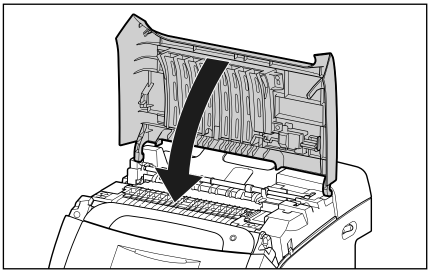




5 定着器を取り付けます。



6 上カバーを閉めます。



7 電源をオンにします。

両面ユニットが正しくセットされていないときには

本プリンタに標準の両面ユニットが正しく取り付けられていない場合は、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）に以下のメッセージが表示されます。

例）プリンタステータスウィンドウ（Windows）



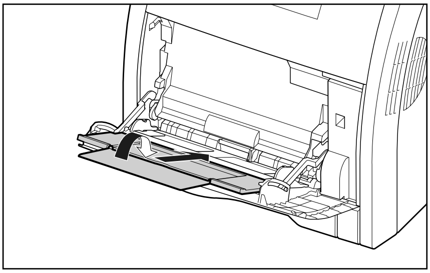
次の手順で両面ユニットを正しく取り付けます。

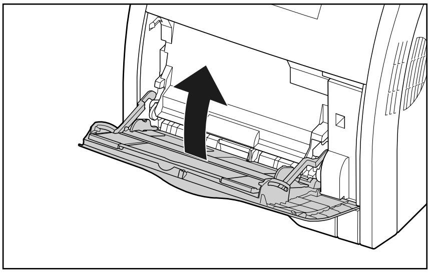
Check!

両面ユニットを正しく取り付けるため、一度両面ユニットを取り外します。両面ユニットを取り外す場合は、プリンタの電源をオフにするため、印刷中のデータが消去されてしまいます。両面ユニットを正しく取り付けたあとに、再度印刷しなおしてください。

1 プリンタの電源をオフにします。

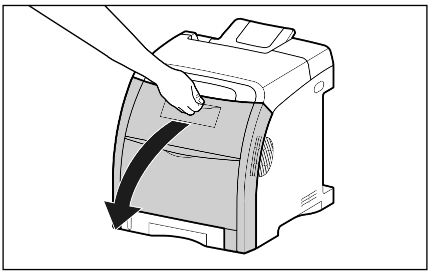
2 手差しトレイを使用している場合は、手差しトレイを閉めます。





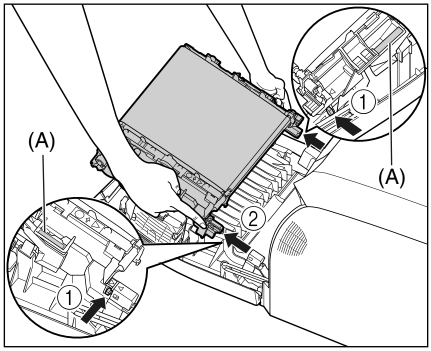
3 前カバーを開けます。

前カバーは前面の取っ手を持って、ゆっくりと開けます。



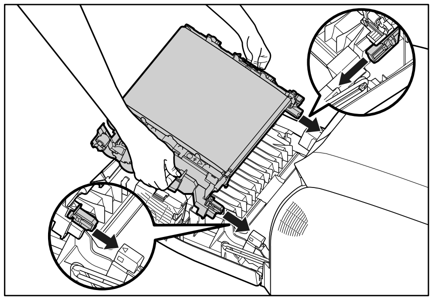
4 両面ユニットをゆっくりと取り外します。

図のように両面ユニットの両端にあるレバーを押して①、取っ手（A）を持ってゆっくりと取り外します②。

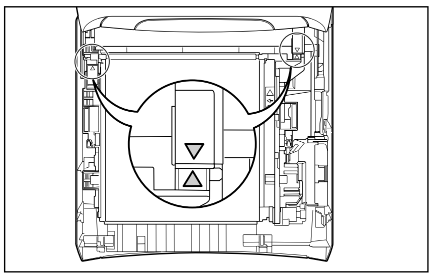


5 両面ユニットを取り付けます。

図のように両面ユニットの突起をプリンタに差し込み、カチッと音がするまでしっかりと取り付けます。

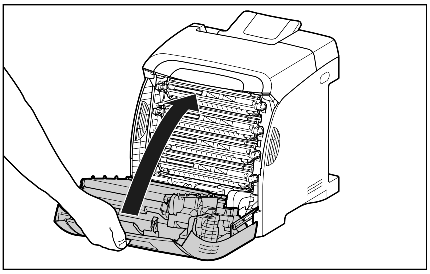


図のようにプリンタの三角マークと両面ユニットの三角マークが合っていることを確認します。



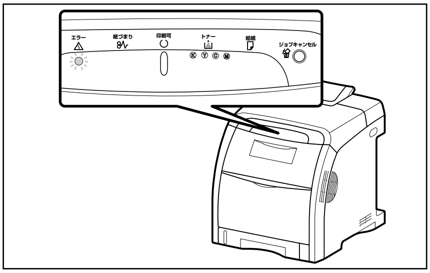
6 前カバーを閉めます。

前カバーは前面の取っ手を持って、ゆっくりと閉めます。



エラーランプが点灯／点滅している

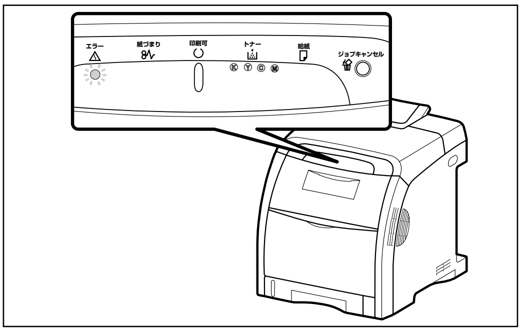
プリンタに何らかのトラブルが起こると、エラーランプ（オレンジ色）が点灯または点滅します。点灯している場合は「エラーランプが点灯している（サービスエラーと表示されている）」（→ P.3-16）を、点滅している場合は「エラーランプが点滅している」（→ P.3-18）を参照してください。



エラーランプが点灯している（サービスエラーと表示されている）

プリンタに何らかの異常が起こり、正常に動かなくなったときは、プリンタのエラーランプ（オレンジ色）が点灯し、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）に次のようなサービスエラーが表示されます。

例）プリンタステータスウィンドウ（Windows）





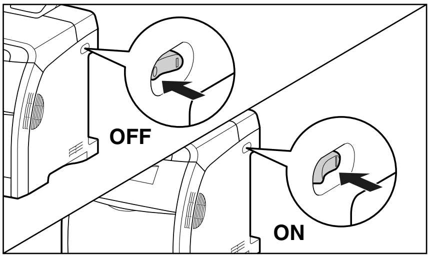
※ エラーコードに「E012 0000」が表示されている場合は、「両面ユニットが正しくセットされていないときには」（→ P.3-13）を参照して両面ユニットをセットしてください。

サービスエラーが表示されたら、次の手順で電源を入れなおしてください。メッセージが消えることがあります。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」（→ P.1-8）を参照してください。

ステータスモニタの表示方法は、オンラインマニュアル「第 4 章 便利な印刷機能」を参照してください。

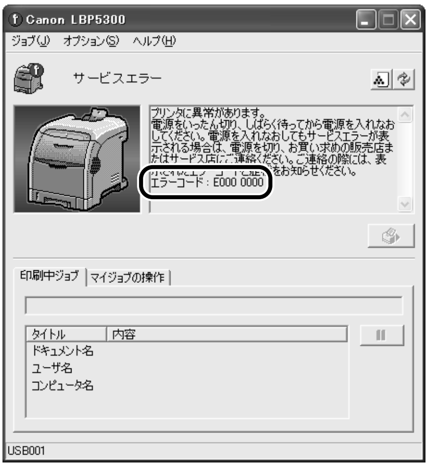
1 電源をいったんオフにし、10 秒以上待ってから電源をオンにしなおしてください。



メッセージが表示されない場合は、そのままご使用になれます。再度メッセージが表示された場合は、次の手順に進んでください。

2 プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）に表示されているエラーコードを書きとめます。

エラーコードに「E012 0000」が表示されている場合は、「両面ユニットが正しくセットされていないときには」（→ P.3-13）を参照して両面ユニットをセットしてください。



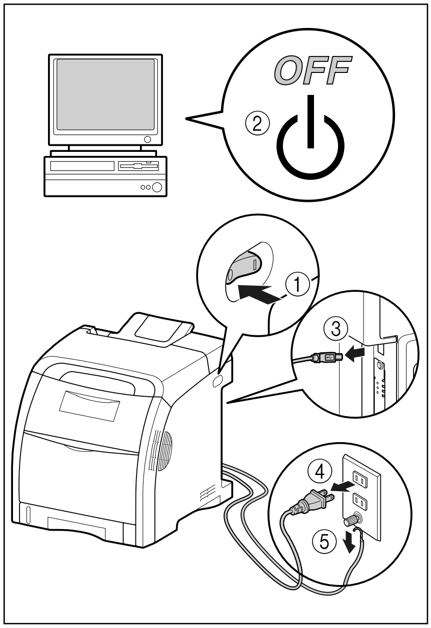
（WIndows）



（Macintosh）

3 次の操作を行います。

プリンタの電源をオフにします①。
USB ケーブルを接続している場合は、コンピュータの電源をオフにして②、USB ケーブルを抜きます③。
電源プラグを電源コンセントから抜きます④。
アース線を専用のアース線端子から取り外します⑤。



4 お買い求めの販売店にご連絡ください。

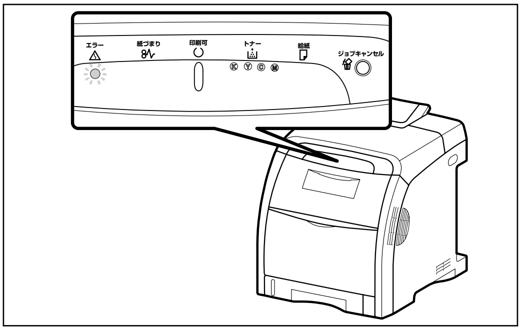
ご連絡の際には、症状および書きとめたエラーコードをお知らせください。

不明な点がありましたら、「お客様相談センター」（→裏表紙）にお問い合わせください。

エラーランプが点滅している

プリンタに何らかのエラーが起こり、処置が必要になった場合は、プリンタのエラーランプ（オレンジ色）が点滅し、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）に次のようなエラーメッセージが表示されます。

例）プリンタステータスウィンドウ（Windows）





エラーメッセージが表示されたら、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）の表示にしたがって、対処してください。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」（→ P.1-8）を参照してください。

ステータスモニタの表示方法は、オンラインマニュアル「第 4 章便利な印刷機能」を参照してください。

給紙ランプが点灯／点滅している

すべての給紙部に用紙がないときは給紙ランプが点灯します。また、指定した給紙部の用紙がなくなったり、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）の［カセット用紙サイズの登録］の設定とプリンタドライバの［ページ設定］ページの［出力用紙サイズ］（Macintoshは［用紙サイズ］／［出力用紙サイズ］）の設定が異なっているときは、給紙ランプが点滅します。

給紙部の用紙がなくなった場合は、「給紙カセットに用紙をセットして印刷する」（→ P.2-5）、「手差しトレイに用紙をセットして印刷する」（→ P.2-10）を参照して、用紙をセットしてください。

給紙カセットから印刷する場合でプリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）の［カセット用紙サイズの登録］の設定を行っていないときは、以下の手順で給紙カセットにセットした用紙サイズを登録してください。

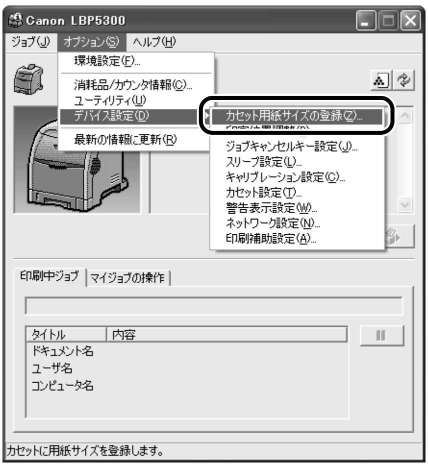
Point

ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 4 章便利な印刷機能」を参照してください。

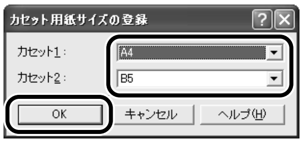
1 プリンタステータスウィンドウを表示します。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」（→ P.1-8）を参照してください。

2 ［オプション］メニューから［デバイス設定］→［カセット用紙サイズの登録］を選択します。



3 給紙カセットにセットした用紙サイズを選択し、［OK］をクリックします。



正しく印刷できないときには

本プリンタの使用中に、トラブルと思われるような症状が起こったら、症状に応じて次のような処置をします。

印刷を行う前に、アプリケーションソフトの印刷プレビュー機能で、印刷データが画面に正常に表示されているかを確認してください。印刷プレビューの表示方法は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

Point

- Macintosh をお使いの場合で、ここに記載されていない症状が起こったときは、オンラインマニュアル「第 6 章 困ったときには」を参照してください。
- ここに記載されているプリンタドライバの操作方法は、Windows を例に記載しています。Macintoshをお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。

印字品質のトラブル

症状	原因	処置
用紙が特定の色で塗られて何も印刷されない	トナーカートリッジ内のドラムが劣化している	新しいトナーカートリッジに交換してください。(→トナーカートリッジを交換する：P.2-26)
	プリンタ内部でトラブルが発生している	プリンタステータスウィンドウに「サービスエラー」が表示されているときは、電源をいったんオフにし、10 秒以上待ってから電源をオンにしなおしてください。 メッセージが消えることがあります。
		上記の操作をしてもメッセージが消えないときは、お買い求めの販売店に連絡し、修理を依頼してください。
白いすじが入る	トナーカートリッジ内のドラムが劣化している	新しいトナーカートリッジに交換してください。(→トナーカートリッジを交換する：P.2-26)
部分的に白く抜ける	適切な用紙を使用していない	使用できる用紙に交換し、印刷しなおしてください。(→用紙について：P.2-2)
	用紙の保管状態が悪く、吸湿している	新しい用紙に交換し、印刷しなおしてください。(→用紙について：P.2-2)
	トナーカートリッジ内のドラムが劣化している	新しいトナーカートリッジに交換してください。(→トナーカートリッジを交換する：P.2-26)
印刷しない部分に残像が現れる	印刷する用紙が適当でない	用紙を取り替えて印刷してください。(→用紙について：P.2-2)
	光沢のある用紙を印刷した	プリンタドライバで［特殊印字処理］を［特殊設定 3］に設定してください。問題が解決した場合は、［特殊印字処理］を［しない］に戻してください。 ［特殊印字処理］の設定は、［仕上げ］ページの［仕上げ詳細］をクリックして、［仕上げ詳細］ダイアログボックスの［処理オプション］をクリックし、［処理オプション］ダイアログボックスで行います。
	プリンタの状態によっては、残像が現れる	プリンタドライバで［特殊印字処理］を［特殊設定 8］に設定してください。問題が解決した場合は、［特殊印字処理］を［しない］に戻してください。 ［特殊印字処理］の設定は、［仕上げ］ページの［仕上げ詳細］をクリックして、［仕上げ詳細］ダイアログボックスの［処理オプション］をクリックし、［処理オプション］ダイアログボックスで行います。
	トナーカートリッジ内のドラムが劣化している	新しいトナーカートリッジに交換してください。(→トナーカートリッジを交換する：P.2-26)

症状	原因	処置
印字が全体的にうすい	［トナー濃度］の設定が適当でない	プリンタドライバで［トナー濃度］を［濃く］の方へドラッグします。［トナー濃度］の設定は、［印刷品質］ページの［印刷品質］で［ユーザ設定］を選択し、［設定］をクリックして［ユーザ設定］ダイアログボックスで行います。
	［ドラフトモード］が有効になっている	プリンタドライバで［ドラフトモード］のチェックマークを消します。［ドラフトモード］の設定は、［印刷品質］ページの［印刷品質］で［ユーザ設定］を選択し、［設定］をクリックして［ユーザ設定］ダイアログボックスで行います。
印字が全体的に黒ずむ	［トナー濃度］の設定が適当でない	プリンタドライバで［トナー濃度］を［薄く］の方へドラッグします。［トナー濃度］の設定は、［印刷品質］ページの［印刷品質］で［ユーザ設定］を選択し、［設定］をクリックして［ユーザ設定］ダイアログボックスで行います。
	プリンタが直射日光または強い光が当たる場所に設置されている	プリンタを直射日光または強い光が当たらない場所に移動してください。あるいは、強い光を出す光源をプリンタから離してください。
印字ムラが出る	用紙が湿っている、あるいは乾燥している	適切な用紙に交換し、印刷しなおしてください。（→用紙について：P.2-2）
	薄いOHPフィルムを印刷した	プリンタドライバで［特殊印字処理］を［特殊設定 10］に設定してください。問題が解決した場合は、［特殊印字処理］を［しない］に戻してください。 ［特殊印字処理］の設定は、［仕上げ］ページの［仕上げ詳細］をクリックして、仕上げ詳細］ダイアログボックスの［処理オプション］をクリックし、［処理オプション］ダイアログボックスで行います。
	トナーがなくなった、またはトナーカートリッジが劣化、あるいは損傷している	［消耗品 / カウンタ情報］ダイアログボックスを表示して、寿命に近づいている色のトナーカートリッジを新しいトナーカートリッジに交換してください。（→トナーカートリッジを交換する：P.2-26）
印刷した用紙の表面や裏面に黒点状の汚れが付着する	定着ローラが汚れている	定着ローラを清掃してください。（→定着ローラを清掃する：P.2-30）
文字やパターンのまわりにトナーが飛び散ったような跡が付く	用紙が適切でない	使用できる用紙に交換し、印刷しなおしてください。（→用紙について：P.2-2）
	低湿度環境でプリンタを使用している	プリンタドライバで［特殊印字処理］を［特殊設定 2］に設定してください。問題が解決した場合は、［特殊印字処理］を［しない］に戻してください。 ［特殊印字処理］の設定は、［仕上げ］ページの［仕上げ詳細］をクリックして、［仕上げ詳細］ダイアログボックスの［処理オプション］をクリックし、［処理オプション］ダイアログボックスで行います。
細い縦線が入る	画像を印刷した	プリンタドライバで［特殊印字処理］を［特殊設定 4］に設定してください。問題が解決した場合は、［特殊印字処理］を［しない］に戻してください。 ［特殊印字処理］の設定は、［仕上げ］ページの［仕上げ詳細］をクリックして、［仕上げ詳細］ダイアログボックスの［処理オプション］をクリックし、［処理オプション］ダイアログボックスで行います。
赤色系の画像がかすれたり、すじが入る	用紙が適切でない	本プリンタで使用できる用紙と交換してください。（→用紙について：P.2-2）
	連続印刷した	プリンタドライバで［特殊印字処理］を［特殊設定 5］に設定してください。問題が解決した場合は、［特殊印字処理］を［しない］に戻してください。 ［特殊印字処理］の設定は、［仕上げ］ページの［仕上げ詳細］をクリックして、仕上げ詳細］ダイアログボックスの［処理オプション］をクリックし、［処理オプション］ダイアログボックスで行います。
色ずれが発生する	厚紙を連続印刷した	色ずれを補正してください。（→プリンタの色ずれを補正するには：P.3-4）
		プリンタドライバで［特殊印字処理］を［特殊設定 6］に設定してください。問題が解決した場合は、［特殊印字処理］を［しない］に戻してください。 ［特殊印字処理］の設定は、［仕上げ］ページの［仕上げ詳細］をクリックして、［仕上げ詳細］ダイアログボックスの［処理オプション］をクリックし、［処理オプション］ダイアログボックスで行います。

症状	原因	処置
画像に斑点あるいはウロコ状の印字不良が発生する	青色系の画像を印刷した	プリンタドライバで［特殊印字処理］を［特殊設定 7］に設定してください。問題が解決した場合は、［特殊印字処理］を［しない］に戻してください。 ［特殊印字処理］の設定は、［仕上げ］ページの［仕上げ詳細］をクリックして、［仕上げ詳細］ダイアログボックスの［処理オプション］をクリックし、［処理オプション］ダイアログボックスで行います。
印刷した OHP フィルムをプロジェクタで使用したとき、黒ずんで見える	定着性が適切でない	プリンタドライバで［特殊印字処理］を［特殊設定 11］に設定してください。問題が解決した場合は、［特殊印字処理］を［しない］に戻してください。 ［特殊印字処理］の設定は、［仕上げ］ページの［仕上げ詳細］をクリックして、［仕上げ詳細］ダイアログボックスの［処理オプション］をクリックし、［処理オプション］ダイアログボックスで行います。
両面印刷をした場合、2 面目に印刷した文字やパターンがにじむ	用紙が適切でない	本プリンタで使用できる用紙と交換してください。（→用紙について：P.2-2）
		プリンタドライバで［特殊印字処理］を［特殊設定 12］に設定してください。問題が解決した場合は、［特殊印字処理］を［しない］に戻してください。 ［特殊印字処理］の設定は、［仕上げ］ページの［仕上げ詳細］をクリックして、［仕上げ詳細］ダイアログボックスの［処理オプション］をクリックし、［処理オプション］ダイアログボックスで行います。
ページの一部が印刷されない	拡大／縮小率の設定が適当でない	プリンタドライバで［倍率を指定する］のチェックマークを消します。チェックマークを消すと、［原稿サイズ］と［出力用紙サイズ］に応じて拡大／縮小率が自動的に設定されます。 ［倍率を指定する］の設定は、［ページ設定］ページで行います。
		プリンタドライバで［倍率を指定する］のチェックマークを付け、使用する用紙サイズに適した倍率を設定します。 ［倍率を指定する］の設定は、［ページ設定］ページで行います。
	用紙をセットする位置が合っていない	用紙を正しくセットしてください。（→給紙カセットに用紙をセットして印刷する：P.2-5、手差しトレイに用紙をセットして印刷する：P.2-10）
	余白なしで、用紙いっぱいのデータを印刷した	本プリンタの有効印字領域は用紙の周囲 5mm（封筒は 10mm（右余白は 7.6mm））の範囲を除いた領域です。データの周囲に余白を取ってください。
		プリンタドライバで［用紙の左上を原点として印字する］にチェックマークを付け、印刷します。 ［用紙の左上を原点として印字する］の設定は、［仕上げ］ページの［仕上げ詳細］をクリックして［仕上げ詳細］ダイアログボックスで行います。
印字位置がずれてしまう	［とじしろ］が設定されている	プリンタドライバで［とじしろ］の設定を［0］にします。 ［とじしろ］の設定は、［仕上げ］ページの［とじしろ］をクリックして、［とじしろ指定］ダイアログボックスで行います。
	アプリケーションソフトの「上余白」や「用紙位置」の設定が適当でない	アプリケーションソフトの「上余白」や「用紙位置」を正しく設定してください。（→アプリケーションソフトの取扱説明書）
	プリンタステータスウィンドウの［オプション］メニューの［デバイス設定］に ある［印字位置調整］で印字位置が調整されている	プリンタステータスウィンドウの［オプション］メニューの［デバイス設定］にある［印字位置調整］で適切な値に調整してください。（→ユーザーズガイド「第 6 章 日常のメンテナンス」）
ページの途中から次ページに分かれて印刷される	アプリケーションソフトの「行間」や「1 ページの行数」の設定が合っていない	ページに収まるように、アプリケーションソフトの印刷指定で「行間」や「1 ページの行数」を変更してから印刷しなおします。（→アプリケーションソフトの取扱説明書）
用紙が真っ白で何も印刷されない	用紙が重なって送られた	用紙をよく揃えてからセットしなおしてください。OHP フィルム、ラベル用紙、コート紙の場合は、よくさばいてセットしなおしてください。（→給紙カセットに用紙をセットして印刷する：P.2-5、手差しトレイに用紙をセットして印刷する：P.2-10）

症状	原因	処置
文字や線のまわりにコンピュータのディスプレイ上にはない四角い領域が現れて、他と異なる色で印字される	OSやアプリケーションソフトによっては、設定した中間調処理や色処理と異なる処理が行われる場合がある	プリンタドライバで［グレー補償］の設定を［すべて］または［使わない］に設定します。 ［グレー補償］の設定は、［印刷品質］ページの［印刷品質］で［ユーザ設定］を選択し、［設定］をクリックして［ユーザ設定］ダイアログボックスで行います。
		プリンタドライバで［カラー中間調］または［モノクロ中間調］の設定を［高解像度］、［解像度］、［階調］、［色調］のいずれかに設定します。 ［カラー中間調］または［モノクロ中間調］の設定は、［印刷品質］ページの［印刷品質］で［ユーザ設定］を選択し、［設定］をクリックして［ユーザ設定］ダイアログボックスで行います。
		プリンタドライバで［テキスト］、［グラフィックス］、［イメージ］の［マッチング方法］を同じ設定にします。 ［マッチング方法］の設定は、［印刷品質］ページの［色の設定を行う］にチェックマークを付け、［色設定］ボタンをクリックして［マッチング］ページで行います。
定着性が悪い	適切な用紙を使用していない	本プリンタで使用できる用紙と交換してください。（→用紙について：P.2-2）
	アプリケーションソフトで用紙サイズを［はがき］や［ハガキ］に設定して印刷した	郵便はがき、郵便往復はがき、郵便４面はがきに印刷する場合は、必ずプリンタドライバの［給紙］ページの［用紙タイプ］を［はがき］に設定してください。アプリケーションソフトで用紙サイズを［はがき］や［ハガキ］に設定しても、プリンタドライバの用紙タイプは［はがき］に設定されません。
	［用紙タイプ］の設定が適切でない	プリンタドライバで［用紙タイプ］の設定を適切な値にします。 ［用紙タイプ］の設定は、［給紙］ページで行います。
	プリンタ内部でトラブルが発生している	プリンタステータスウィンドウに「サービスエラー」が表示されているときは、電源をいったんオフにし、10 秒以上待ってから電源をオンにしなおしてください。メッセージが消えることがあります。
		上記の操作をしてもメッセージが消えないときは、お買い求めの販売店に連絡し、修理を依頼してください。
カラーの線や文字がかすれる	細い線や文字を使用している	プリンタドライバで［色付きの線や文字を優先して印刷する］にチェックマークを付けます。 ［色付きの線や文字を優先して印刷する］の設定は、［印刷品質］ページの［印刷品質］で［ユーザ設定］を選択し、［設定］をクリックして［ユーザ設定］ダイアログボックスで行います。
カラーの文字がぼけて見える	カラーの文字に太いフォントを使用している	プリンタドライバで［マッチング方法］の設定を［モニタの色に合わせる］に設定します。 ［マッチング方法］の設定は、［印刷品質］ページの［色の設定を行う］にチェックマークを付け、［色設定］をクリックして［マッチング］ページで行います。
印刷する色によって印字位置がわずかにずれる	レーザプリンタは非常に精度の高い技術で作られていますが、印刷画像によって は、ごくわずかに色ずれが目立つ場合があります。これは、レーザプリンタの構造によるもので、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。	色ずれを補正してください。（→プリンタの色ずれを補正するには：P.3-4）
		プリンタドライバで［グレー補償］を［使わない］に設定すると、印字不良（色ずれ）が軽減されることがあります。 ［グレー補償］の設定は、［印刷品質］ページの［印刷品質］で［ユーザ設定］を選択し、［設定］をクリックして［ユーザ設定］ダイアログボックスで行います。
色ずれにより正しい色（指定した色）で印刷されない、カラーの文字がぼけて見える	トナーカートリッジが正しくセットされていない	トナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。（→トナーカートリッジを交換する：P.2-26）
	4 色のトナーカートリッジのいずれかのトナー残量が少ない、またはトナーカートリッジ内のドラムが劣化している	色ずれを補正してください。（→プリンタの色ずれを補正するには：P.3-4）
		［消耗品／カウンタ情報］ダイアログボックスを表示して、寿命に近づいている色のトナーカートリッジを新しいトナーカートリッジに交換してください。（→トナーカートリッジを交換する：P.2-26）
	適切な用紙を使用していない	使用できる用紙に交換し、印刷しなおします。（→用紙について：P.2-2）
	電源投入時など、キャリブレーション終了前にデータを送った	キャリブレーションが終了したことを確認してから、データを送ってください。

症状	原因	処置
細い線や塗りつぶしパターンの色が指定した色で印刷されない、または消えてしまう	色やパターンの組み合わせにより、再現されない場合がある	アプリケーションソフトで色を調整して、印刷しなおします。
		アプリケーションソフトでパターンを変更して、印刷しなおします。
	網点のパターンにより、色が違って見える	濃い色に変更して、印刷しなおします。
		用紙の送り方向を変えてセットし、印刷しなおします。
網かけパターンが正しい色（指定した色）で印刷されない	印刷データの網かけパターンとプリンタのディザパターンが干渉している	アプリケーションソフトで網かけパターンの設定をしないで、印刷しなおします。
		プリンタドライバで［カラー中間調］または［モノクロ中間調］の設定を［階調］や［色調］に変更します。 ［カラー中間調］または［モノクロ中間調］の設定は、［印刷品質］ページの［印刷品質］で［ユーザ設定］を選択し、［設定］をクリックして［ユーザ設定］ダイアログボックスで行います。
写真などのプリントでディスプレイの色とプリントの色が異なる	画面（RGB）とプリンタ（YMC）で色の調整方法が異なるため、プリントでは、画面の色が忠実に再現できない場合がある	プリンタドライバで［イメージ］の［マッチング方法］を［モニタの色に合わせる］に設定します。 ［マッチング方法］の設定は、［印刷品質］ページの［色の設定を行う］にチェックマークを付け、［色設定］をクリックして［マッチング］ページで行います。
		プリンタドライバで［ガンマ補正］を調整します。 ［ガンマ補正］の設定は、［印刷品質］ページの［色の設定を行う］にチェックマークを付け、［色設定］をクリックして［マッチング］ページで行います。
グラデーションのかかった図形を印刷した場合に、グラデーションにすじが入る	図形の「すじ」のグレーの色の部分に、［グレー補償］が効いている	プリンタドライバで［グレー補償］を［使わない］に設定します。 ［グレー補償］の設定は、［印刷品質］ページの［印刷品質］で［ユーザ設定］を選択し、［設定］をクリックして［ユーザ設定］ダイアログボックスで行います。
塗りつぶしパターンとパターンの枠線を同じ色に指定しても、正しい色（指定した色）で印刷されない	細い線をきれいに印刷するために、枠線の線幅によって特殊処理が行なわれることがある	プリンタドライバで［テキスト］と［グラフィックス］の［マッチング方法］の設定を同じにします。 ［マッチング方法］の設定は、［印刷品質］ページの［色の設定を行う］にチェックマークを付け、［色設定］ボタンをクリックして［マッチング］ページで行います。
		プリンタドライバで［ガンマ補正］の設定を調整します。 ［ガンマ補正］の設定は、［印刷品質］ページの［色の設定を行う］にチェックマークを付け、［色設定］ボタンをクリックして［マッチング］ページで行います。
印刷した用紙の裏が汚れる	セットされている用紙サイズよりも大きなサイズの印刷データを送った	印刷データがセットされている用紙サイズに合っているか確認してください。
カラー印刷時に用紙の端がにじむ	［用紙の左上を原点として印字する］にチェックマークが付いている	プリンタドライバで［用紙の左上を原点として印字する］のチェックマークを消して、印刷します。 ［用紙の左上を原点として印字する］の設定は、［仕上げ］ページの［仕上げ詳細］をクリックして［仕上げ詳細］ダイアログボックスで行います。

用紙のトラブル

症状	原因	処置
用紙にしわがよる	給紙カセットや手差しトレイに用紙を斜めにセットした	給紙カセットや手差しトレイにまっすぐに用紙をセットしてください。（→給紙カセットに用紙をセットして印刷する：P.2-5、手差しトレイに用紙をセットして印刷する：P.2-10）
	用紙の保管状態が悪く、吸湿している	新しい用紙に交換し、印刷しなおしてください。（→用紙について：P.2-2）

症状	原因	処置
用紙がカールする	用紙の保管状態が悪く、吸湿している	新しい用紙に交換し、印刷しなおしてください。（→用紙について：P.2-2）
		プリンタドライバで［特殊印字処理］を［特殊設定 1］に設定してください。問題が解決した場合は、［特殊印字処理］を［しない］に戻してください。 ［特殊印字処理］の設定は、［仕上げ］ページの［仕上げ詳細］をクリックして、［仕上げ詳細］ダイアログボックスの［処理オプション］をクリックし、［処理オプション］ダイアログボックスで行います。
	用紙が適切でない	本プリンタで使用できる用紙と交換してください。（→用紙について：P.2-2）
［給紙］ページの［用紙タイプ］を［普通紙］に設定してモノクロ印刷をした場合、用紙の角が折れたり、汚れて排紙されたり、紙づまりが起こる	用紙が適切でない	本プリンタで使用できる用紙と交換してください。（→用紙について：P.2-2）
		プリンタドライバで［特殊印字処理］を［特殊設定 9］に設定してください。問題が解決した場合は、［特殊印字処理］を［しない］に戻してください。 ［特殊印字処理］の設定は、［仕上げ］ページの［仕上げ詳細］をクリックして、［仕上げ詳細］ダイアログボックスの［処理オプション］をクリックし、［処理オプション］ダイアログボックスで行います。

データがプリンタへ送られないときには

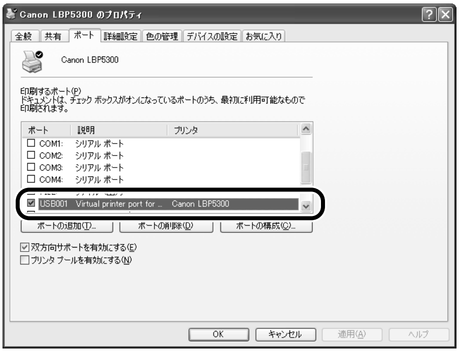
Point

- ここに記載されている操作方法は、Windows を例に記載しています。Macintoshをお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。
- Macintosh をお使いの場合で、ここに記載されていない症状が起こったときは、オンラインマニュアル「第 6 章困ったときには」を参照してください。

プリンタとコンピュータをUSBケーブルで接続している場合

プリンタとコンピュータを USB ケーブルで接続している場合で、印刷するデータがプリンタに送られず、印刷できないときは、次のことが考えられます。適切な処置を行ってください。

症状	原因	処置
プリンタの電源が入っていない	電源プラグが電源コンセントから抜けている	電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
	延長コードを使用したりタコ足配線をしている	壁の電源コンセントに直接電源プラグを差し込みます。
	ブレーカが落ちている	配電盤のブレーカをオンにします。
	電源コード内部で断線している	同じタイプの他の装置に使用している電源コードに交換してみて、電源が入るようであれば電源コード内部の断線です。新しい電源コードを購入の上交換してください。
USB ケーブルが正しく接続されていない	USB ケーブルが外れている	プリンタとコンピュータがUSB ケーブルで正しく接続されているかを確認してください。
	USB ケーブルが合っていない	本プリンタの USB インタフェース環境に合った USB ケーブルを使用してください。本プリンタの USB インタフェース環境は、USB 2.0Hi-Speed（Windows 2000/XP/Server 2003/Vista のみ）、USB Full-Speed（USB1.1 相当）です。 USB ケーブルは、以下のマークがあるケーブルをご使用ください。 HI-SPEED CERTIFIED USB

症状	原因	処置
ポートが合っていない	使用するポートが正しく選択されていない	以下の操作を行ってください。 1. ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。 ・ Windows 98/Me/2000 の場合は、［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。 ・ Windows XP Professional/Server 2003 の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。 ・ Windows XP Home Edition の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］の順にクリックします。 ・ Windows Vista の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。 2. 本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［プロパティ］を選択します。 3. ［ポート］ページ（Windows98/Me は［詳細］ページ）を表示して、使用するポートが正しく選択されているか確認します。  正しいポートが選択されていない場合は、正しいポートを選択して、［OK］をクリックします。 使用するポートがない場合は、プリンタドライバをアンインストールして、もう一度インストールしなおしてください。（→ユーザーズガイド「第 4 章 Windows の印刷環境を設定するには」）

プリンタの共有機能を使用している場合

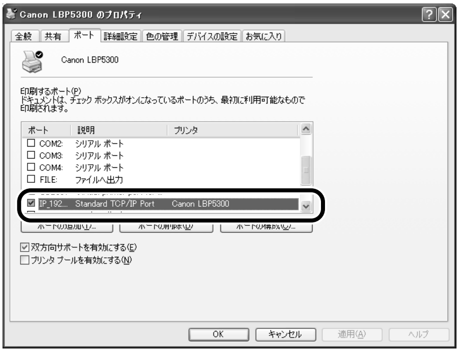
プリンタの共有機能を使用している場合で、印刷するデータがプリンタに送られず、印刷できないときは、次のことが考えられます。適切な処置を行ってください。

症状	原因	処置
プリンタの電源が入っていない	電源プラグが電源コンセントから抜けている	電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
	延長コードを使用したりタコ足配線をしている	壁の電源コンセントに直接電源プラグを差し込みます。
	ブレーカが落ちている	配電盤のブレーカをオンにします。
	電源コード内部で断線している	同じタイプの他の装置に使用している電源コードに交換してみて、電源が入るようであれば電源コード内部の断線です。新しい電源コードを購入の上交換してください。

症状	原因	処置
インタフェースケーブルが正しく接続されていない	インタフェースケーブルが外れている	プリンタとプリントサーバ、プリントサーバとクライアントのコンピュータがインタフェースケーブルで正しく接続されているかを確認してください。
	USB ケーブルが合っていない	プリンタに USB ケーブルを接続する場合は、本プリンタの USB インタフェース環境に合った USB ケーブルを使用してください。本プリンタの USB インタフェース環境は、USB 2.0Hi-Speed（Windows 2000/XP/Server 2003/Vista のみ）、USB Full-Speed（USB1.1 相当）です。 USB ケーブルは、以下のマークがあるケーブルをご使用ください。
プリントサーバに問題がある	プリントサーバの電源が入っていない	プリントサーバの電源を入れてください。
	プリントサーバがネットワークに正しく接続されていない	プリントサーバとネットワークが LAN ケーブルで正しく接続されているかを確認してください。
		プリントサーバのネットワーク設定が正しいか確認してください。
	追加ドライバ（代替ドライバ）が正しく更新されていない	追加ドライバ（代替ドライバ）を更新（アップデート）するときは、プリントサーバで使用しているプリンタドライバをアンインストールして、新しいプリンタドライバをインストールしたあと、ユーザーズガイド「第 4 章 Windows の印刷環境を設定するには」を参照して追加ドライバをインストールしてください。
	Windows XP Service Pack 2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS のコンピュータをプリントサーバとして使用している場合に、クライアント側との通信が Windows ファイアウォールでブロックされている	プリントサーバを起動して、クライアント側との通信に対する Windows ファイアウォールのブロックを解除してください。（➞ユーザーズガイド「第 9 章 付録」）
クライアントに問題がある	Windows XP Service Pack 2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS のコンピュータをクライアントとして使用している場合に、プリントサーバ側との通信が Windows ファイアウォールでブロックされている	サーバ側との通信に対する Windows ファイアウォールのブロックを解除してください。（➞ユーザーズガイド「第 9 章 付録」）
プリントサーバへのネットワークのパスが正しくない	プリンタドライバのインストール時にネットワークのパスを間違って指定している	［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダからインストールする場合に、「¥」を使用して直接ネットワークのパスを指定するときは、「¥¥ プリントサーバ名（プリントサーバのコンピュータ名）¥ プリンタ名」で正しく指定します。
	プリントサーバへのネットワークのパスが変更された	ネットワーク管理者へお問い合わせください。

プリンタとコンピュータをLANケーブルで接続している場合

プリンタとコンピュータを LAN ケーブルで接続している場合で、印刷するデータがプリンタに送られず、印刷できないときは、次のことが考えられます。適切な処置を行ってください。

症状	原因	処置
プリンタの電源が入っていない	電源プラグが電源コンセントから抜けている	電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
	延長コードを使用したりタコ足配線をしている	壁の電源コンセントに直接電源プラグを差し込みます。
	ブレーカが落ちている	配電盤のブレーカをオンにします。
	電源コード内部で断線している	同じタイプの他の装置に使用している電源コードに交換してみて、電源が入るようであれば電源コード内部の断線です。新しい電源コードを購入の上交換してください。
LAN ケーブルが正しく接続されていない	LAN ケーブルが外れている	プリンタとコンピュータが LAN ケーブルで正しく接続されているかを確認してください。
ポートが合っていない	使用するポートが正しく選択されていない	以下の操作を行ってください。 1. ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。 ・ Windows 98/Me/2000 の場合は、［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。 ・ Windows XP Professional/Server 2003 の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。 ・ Windows XP Home Edition の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］の順にクリックします。 ・ Windows Vista の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。 2. 本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［プロパティ］を選択します。 3. ［ポート］ページ（Windows98/Me は［詳細］ページ）を表示して、使用するポートが正しく選択されているか確認します。  正しいポートが選択されていない場合は、正しいポートを選択して、［OK］をクリックします。 使用するポートがない場合は、プリンタドライバをアンインストールして、もう一度インストールしなおしてください。（→ネットワークガイド「第 2 章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」）
	IP アドレスを変更した	IP アドレスを変更した場合は、ポートを設定しなおしてください。（→ネットワークガイド「第 5 章 付録」）

症状	原因	処置
IP アドレスが正しくない	IP アドレスが正しく設定されていない	IP アドレスが正しく設定されていることを確認してください。 確認方法として、以下の操作を行ってください。 Windows の場合 1. コマンドプロンプト、または MS-DOS プロンプトを起動します。 ・ Windows XP/Server 2003/Vista の場合は、[スタート] メニューから [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロンプト] を選択します。 ・ Windows 2000 の場合は、[スタート] メニューから [プログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロンプト] を選択します。 ・ Windows Me の場合は、[スタート] メニューから [プログラム] → [アクセサリ] → [MS-DOS プロンプト] を選択します。 ・ Windows 98 の場合は、[スタート] メニューから [プログラム] → [MS-DOS プロンプト] を選択します。 2. 「ping <プリンタの IP アドレス>」を入力して、キーボードの [ENTER] キーを押します。 ・ 入力例 : ping 192.168.0.215 3. IP アドレスが正しく設定されている場合は、以下のコマンド(信号を 4 回送り、4 回正常に通信できたことを表しています)が入力されます。 ・ Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss), 以下のようなコマンドが入力された場合は、ネットワーク管理者へお問い合わせください。 ・ Packets: Sent = 4, Received = 0, Lost = 4 (100% loss), 4. 「exit」を入力して、キーボードの [ENTER] キーを押します。 Macintosh の場合 1. ターミナルを起動します。 お使いのハードディスク→[アプリケーション]→[ユーティリティ] フォルダにある [ターミナル] アイコンをダブルクリックします。 2. 「ping -c 4 <プリンタの IP アドレス>」を入力して、キーボードの [return] キーを押します。 ・ 入力例 : ping -c 4 192.168.0.215 3. IP アドレスが正しく設定されている場合は、以下のコマンド(信号を 4 回送り、4 回正常に通信できたことを表しています)が表示されます。 ・ 4 packets transmitted, 4 packets received, 0% packet loss 以下のようなコマンドが表示された場合は、ネットワーク管理者へお問い合わせください。 ・ 4 packets transmitted, 0 packets received, 100% packet loss 4. 「exit」を入力して、キーボードの [return] キーを押します。 5. [ターミナル] メニューから [ターミナルの終了] を選択します。
		DHCP、BOOTP、RARP のいずれかを使用して IP アドレスを設定する場合は、DHCP、BOOTP、RARP が動作していることを確認してください(→ネットワークガイド「第 2 章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」)

その他のトラブル

Point

- Macintoshをお使いの場合で、ここに記載されていない症状が起こったときは、オンラインマニュアル「第6章困ったときには」を参照してください。
- ここに記載されている操作方法は、Windows を例に記載しています。Macintosh をお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。

症状	原因	処置
LBP5300 が正常に動作しない	LBP5300 が通常使うプリンタとして設定されていない	通常使うプリンタとして設定してください。
	CAPT ソフトウェアが正常にインストールされていない可能性がある	CAPT ソフトウェアが正常にインストールされているかどうかを確認するために、アプリケーションソフトから印刷してみてください。正常に印刷されない場合には、CAPT ソフトウェアをアンインストールし、もう一度インストールしなおしてください。(→ユーザーズガイド「第 4 章 Windows の印刷環境を設定するには」)
印刷中にプリンタが一時的に停止する	幅の狭い用紙から幅の広い用紙へ切り替えて印刷した場合、印字品質を保つため、定着器の冷却を行っている	そのまましばらくお待ちください。プリンタが自動的に定着器の冷却を行います。 定着器の冷却が終わると、機械の駆動が止まり、印刷可能状態になります。印刷中の場合は、冷却が終わると印刷を再開します。
CD-ROM Setup が自動的に表示されない(Windows 98/Me/Vista のみ)	CD-ROM Setupを自動的に表示する設定になっていない	Windows 98/Me の場合は、[デバイスマネージャー] から CD-ROM ドライブのプロパティを表示し、[設定] ページの [挿入の自動通知] を選択してください。 Windows Vista の場合は、[コントロールパネル] から [CD または他のメディアの自動再生] をクリックし、[すべてのメディアとデバイスで自動再生を使う] にチェックマークを付け、[ソフトウェアとゲーム] を [プログラムのインストール / 実行] に設定してください。
コンピュータでプリンタの共有機能を使用している場合、プリンタステータスウィンドウでステータスの取得に時間がかかる(Windows のみ)	Windows XP Service Pack 2 などの Windows ファイアウォール機能を持っているOSのコンピュータをプリントサーバとして使用している場合に、クライアント側との通信が Windows ファイアウォールでブロックされている	プリントサーバを起動して、クライアント側との通信に対するWindowsファイアウォールのブロックを解除してください。(→ユーザーズガイド「第 9 章 付録」)
コンピュータでプリンタの共有機能を使用している場合、プリンタステータスウィンドウにステータスが正しく表示されない(Windows のみ)	Windows XP Service Pack 2 などの Windows ファイアウォール機能を持っているOSのコンピュータをクライアントとして使用している場合に、プリントサーバ側との通信が Windows ファイアウォールでブロックされている	サーバ側との通信に対するWindows ファイアウォールのブロックを解除してください。(→ユーザーズガイド「第 9 章 付録」)

症状	原因	処置
ネットワークから印刷できない（1）	プリンタとケーブルが、正しく接続されていない	プリンタがネットワークに、正しいケーブルを使って接続されていることを確認したあと、プリンタの電源を入れなおしてください。
	ネットワークが、正しく設定されていない	IPアドレスが正しく設定されていることを確認してください。確認方法として、以下の操作を行ってください。 Windows の場合 1. コマンドプロンプト、または MS-DOS プロンプトを起動します。 ・ Windows XP/Server 2003/Vista の場合は、［スタート］メニューから［すべてのプログラム］→［アクセサリ］→［コマンドプロンプト］を選択します。 ・ Windows 2000 の場合は、［スタート］メニューから［プログラム］→［アクセサリ］→［コマンドプロンプト］を選択します。 ・ Windows Me の場合は、［スタート］メニューから［プログラム］→［アクセサリ］→［MS-DOS プロンプト］を選択します。 ・ Windows 98 の場合は、［スタート］メニューから［プログラム］→［MS-DOS プロンプト］を選択します。 2. 「ping <プリンタの IP アドレス>」を入力して、キーボードの［ENTER］キーを押します。 ・ 入力例：ping 192.168.0.215 3. IP アドレスが正しく設定されている場合は、以下のコマンド（信号を 4 回送り、4 回正常に通信できたことを表しています）が入力されます。 ・ Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss), 以下のようなコマンドが入力された場合は、ネットワーク管理者へお問い合わせください。 ・ Packets: Sent = 4, Received = 0, Lost = 4 (100% loss), 4. 「exit」を入力して、キーボードの［ENTER］キーを押します。 Macintosh の場合 1. ターミナルを起動します。 お使いのハードディスク→［アプリケーション］→［ユーティリティ］フォルダにある［ターミナル］アイコンをダブルクリックします。 2. 「ping -c 4 <プリンタの IP アドレス>」を入力して、キーボードの［return］キーを押します。 ・ 入力例：ping -c 4 192.168.0.215 3. IP アドレスが正しく設定されている場合は、以下のコマンド（信号を 4 回送り、4 回正常に通信できたことを表しています）が表示されます。 ・ 4 packets transmitted, 4 packets received, 0% packet loss 以下のようなコマンドが表示された場合は、ネットワーク管理者へお問い合わせください。 ・ 4 packets transmitted, 0 packets received, 100% packet loss 4. 「exit」を入力して、キーボードの［return］キーを押します。 5. ［ターミナル］メニューから［ターミナルの終了］を選択します。
		DHCP、BOOTP、RARP のいずれかを使用して IP アドレスを設定する場合は、DHCP、BOOTP、RARP が動作していることを確認してください（→ネットワークガイド「第 2 章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」）

症状	原因	処置
	ポートが、正しく設定されていない	プリンタドライバをインストールしたあとに IP アドレスを変更した場合などは、ポートを設定しなおします。（→ネットワークガイド「第５章 付録」） また、［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダからプリンタドライバをインストールする場合やプリンタに付属の CD-ROM（CD-ROM Setup）を使って、ポートを手動で設定してプリンタドライバをインストールする場合に、ポートをCanon CAPT Portに設定するときは、インストールする前に必ずCanon CAPT Print Monitorをインストールしたあと、プリンタドライバをインストールしてください。（→ネットワークガイド「第 2 章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」）
		Windows XP Service Pack 2 以降または Windows Server 2003 Service Pack 1 以降の場合に、ポートを Canon CAPT Port に設定しているときは、Canon CAPT Print Monitor に対する Windows ファイアウォールのブロックが解除されていることを確認してください。 確認方法として、以下の操作を行ってください。 1. ［Windows ファイアウォール］ダイアログボックスを表示します。 · Windows XP の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［ネットワークとインターネット接続］→［Windows ファイアウォール］の順にクリックします。 · Windows Server 2003 の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］→［Windows ファイアウォール］を選択します。 2. ［Windows ファイアウォール］ダイアログボックスの［例外］ページで、［Canon CAPT Port］のチェックボックスにチェックマークが付いていることを確認します。チェックマークが付いていない場合は、チェックマークを付けてください。
ネットワークから印刷できない（2）	Windows Vista の場合に、手動で作成した標準TCP/IPポート（Standard TCP/IP Port）を使用している	Windows Vista の場合は、手動で作成した標準 TCP/IP ポート（Standard TCP/IP Port）* を使用すると、正しく印刷されないことがあります。そのときは「Canon CAPT Print Monitor のインストール」（→ネットワークガイド「第 2 章ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」）を行い、Canon CAPT Port を使用してください。（→ネットワークガイド「第５章付録」） * CD-ROM Setup からプリンタドライバをインストールするときに作成された標準 TCP/IP ポート（Standard TCP/IP Port）以外のもの
	印刷を行うコンピュータの設定が正しくされていない	次のことを確認してください。 · プリンタが通常使うプリンタとして設定されているか確認してください。 · プリンタドライバが正常にインストールされているかどうかを確認してください。正常にインストールされているかどうかを確認するために、ネットワークステータスプリントを印刷してみてください。正常に印刷されない場合は、プリンタドライバをアンインストールし、もう一度インストールしなおしてください。（→ネットワークガイド「第 2 章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」） · TCP/IP プロトコルが動作しているか確認してください。
	印刷データを送信するコンピュータの IP アドレスが、［IP アドレス範囲設定］の［TCP/IP印刷を制限する］で制限されている	［IP アドレス範囲設定］の［TCP/IP 印刷を制限する］の設定内容を確認してください。（→ネットワークガイド「第 3 章 ネットワーク環境でプリンタを管理するには」）
	ユニキャスト通信モードになっている	通常のモード（ブロードキャスト通信モード）に戻します。詳しくは、「ユニキャスト通信モードを使用する」（→ネットワークガイド「第 5 章 付録」）を参照するか、ネットワーク管理者へお問い合わせください。

症状	原因	処置
プリンタのネットワークボードのランプがすべて消灯している	LAN ケーブルが正しく取り付けられていない、または断線している	LAN ケーブルを一度取り外し、接続しなおします。
		他の LAN ケーブルに交換し、接続しなおします。
	ハブの UP-LINK（カスケード）ポートに接続している	ハブの“X”マークのあるポートに接続しなおします。
		ハブに UP-LINK（カスケード）スイッチがある場合は、“X”側に切り替えます。
	クロスタイプの LAN ケーブルを使っている	ストレートタイプの LAN ケーブルと交換します。
		クロスタイプの LAN ケーブルをハブのUP-LINK（カスケード）ポートに接続します。ハブに UP-LINK（カスケード）スイッチがある場合は“=”側にします。
	ハブと通信できない	ハブの電源がオンになっていることを確認します。
		接続したハブの通信速度に合わせてプリンタのネットワークボードのディップスイッチを設定します。（→ネットワークガイド「第 5 章 付録」）
		ハブを交換します。
	プリンタのネットワークボードのハードウェアに異常がある	お買い求めの販売店に状況を連絡してください。
プリンタのネットワークボードの ERR ランプが点灯している	LAN ケーブルが正しく取り付けられていない、または断線している	LAN ケーブルが正しく取り付けられているか確認してください。
		LAN ケーブルを正常に使えるものと交換し、断線や破損がないか確認してください。
		上記の操作を行っても ERR ランプが点灯するときは、お買い求めの販売店に連絡し、修理を依頼してください。
プリンタのネットワークボードの ERR ランプが4回ずつ点滅している	プリンタのネットワークボードのディップスイッチ 1 がオンになっている	一度ディップスイッチ 1 をオフにしてください。（→ネットワークガイド「第 5 章 付録」）
プリンタのネットワークボードの ERR ランプが点滅し続けている	プリンタのネットワークボードのハードウェアに異常がある	お買い求めの販売店に連絡し、修理を依頼してください。
Canon CAPT Print Monitor をアンインストールできない	プリンタドライバをアンインストールしていない	プリンタドライバがインストールされている状態で、Canon CAPT Print Monitor をアンインストールすることはできません。Canon CAPT Print Monitor をアンインストールする場合は、プリンタドライバをアンインストールしてから行ってください。（→ネットワークガイド「第 2 章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」）
	Canon CAPT Port にプリンタが割り当てられている	［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダから［プリンタプロパティ］ダイアログボックスを表示して、［ポート］ページ（Windows 98/Me の場合は［詳細］ページ）で、Canon CAPT Port 以外のポートに設定してください。
突然ネットワークから印刷できなくなった	DHCP などの環境でプリンタを使用しているときに、プリンタの電源をオン／オフした	DHCP などの環境でプリンタを使用する場合は、プリンタの起動時に、常に同じ IP アドレスがプリンタに割り当てられるように DHCP などを設定します。
プリンタステータスウィンドウでステータスの取得に時間がかかる	Windows XP Service Pack 2 以降または Windows Server 2003 Service Pack 1 以降の場合で、標準 TCP/IP ポート（Standard TCP/IP Port）を使用している	ネットワークガイド「第 2 章ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」を参照して、Windows ファイアウォール機能でポートを開くように設定します。

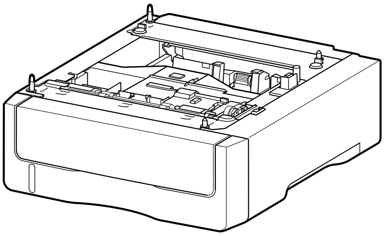
オプションの設置

Chapter

4

ペーパーフィーダ

ペーパーフィーダは、プリンタ本体の底面に取り付けて使用します。



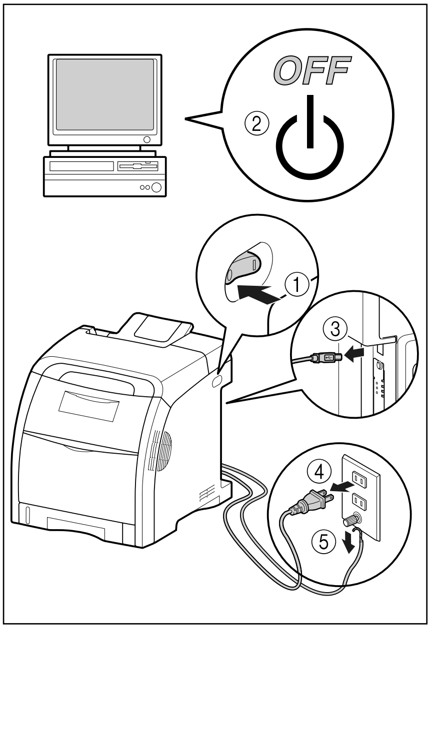
ペーパーフィーダユニットPF-93

プリンタ本体を移動する

プリンタ設置後に、ペーパーフィーダを取り付けるときは、次の手順でプリンタをいったん適切な場所に移動させます。

1 次の操作を行います。

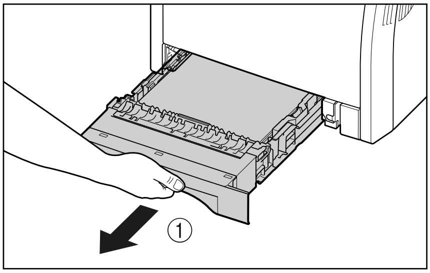
プリンタの電源をオフにします①。
USB ケーブルを接続している場合は、コンピュータの電源をオフにして②、USB ケーブルを抜きます③。
電源プラグを電源コンセントから抜きます④。
アース線を専用のアース線端子から取り外します⑤。



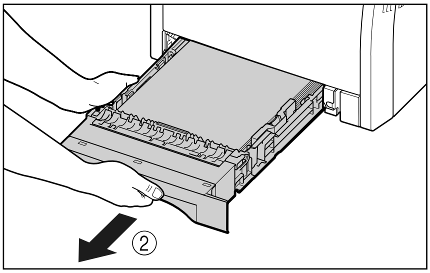
2 すべてのインタフェースケーブルや電源コード、アース線を取り外します。

3 給紙カセットを引き出します。

給紙カセットをゆっくりと引き出します①。

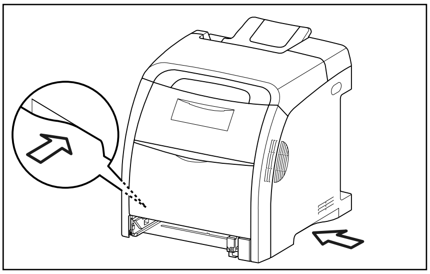


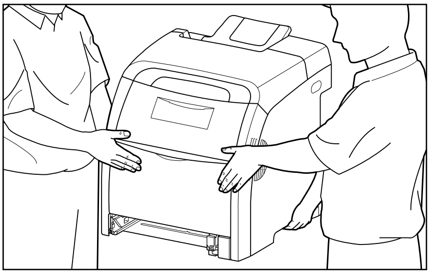
図のように両手で持って、プリンタ本体から取り外します②。



4 プリンタ本体を設置場所から移動します。

プリンタ本体下部にある運搬用取っ手の中央部に 2 人以上で手を掛け、同時に持ち上げて運びます。



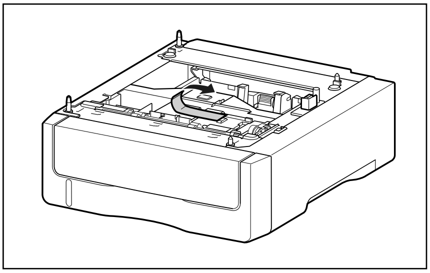


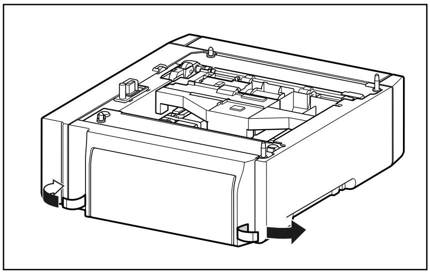
梱包材を取り外し、ペーパーフィーダを取り付ける

ペーパーフィーダは、プリンタ本体の底面に取り付けます。

＊梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

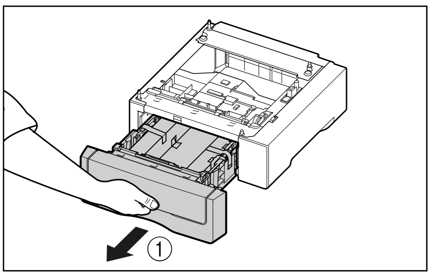
1 ペーパーフィーダに貼られているテープ（3 箇所）を取り外します。



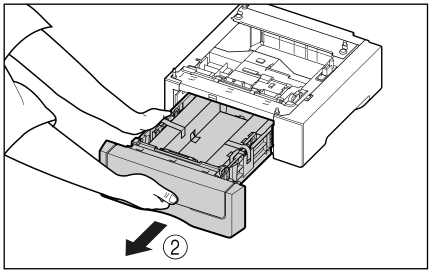


2 ペーパーフィーダから、給紙カセットを引き出します。

給紙カセットをゆっくりと引き出します①。

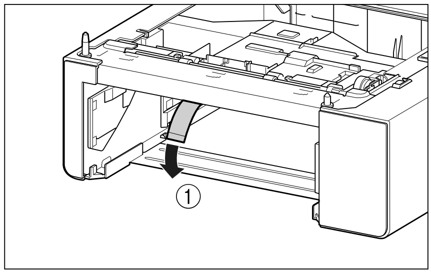


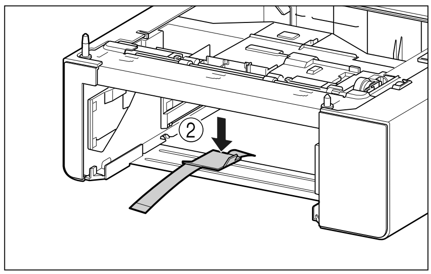
図のように両手で持って、ペーパーフィーダから取り外します②。



3 ペーパーフィーダ内部のテープ付き梱包材を取り外します。

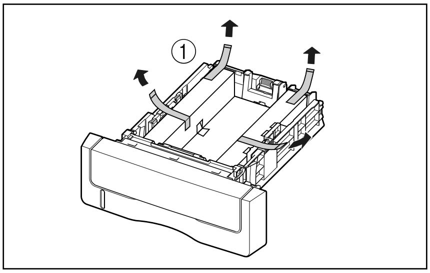
テープをはがし①、テープと梱包材を同時に取り外します②。

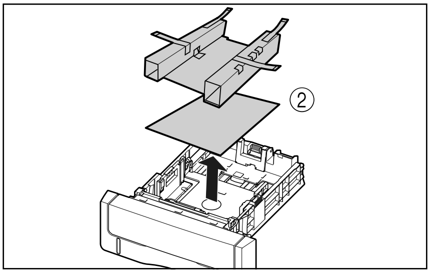




4 給紙カセットのテープ付き梱包材と白紙を取り出します。

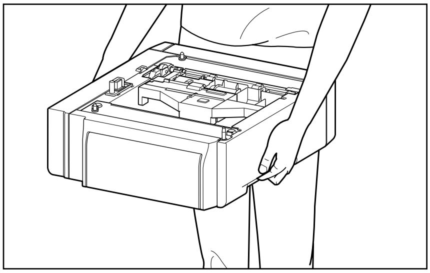
テープをはがし①、テープと梱包材を同時に取り外します②。





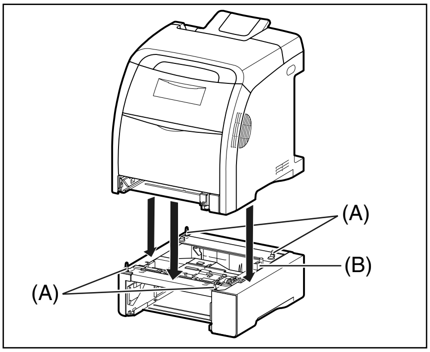
5 ペーパーフィーダを設置場所に置きます。

ペーパーフィーダを持ち運ぶときは、両手で左右の運搬用取っ手を持って運んでください。



6 プリンタ本体をペーパーフィーダの両側面や前面に合わせてゆっくりと載せます。

プリンタ本体を載せるときは、位置決めピン（A）やコネクタ（B）も合わせてください。



7 給紙カセットをプリンタ本体、ペーパーフィーダにセットします。

8 USBケーブル以外のインタフェースケーブルや電源コード、アース線を接続します。

9 アース線を専用のアース線端子へ、電源プラグを電源コンセントへ接続します。

10 USB ケーブルを接続します。

Point

ペーパーフィーダを装着した後は、オプション機器の設定が必要になります。オプション機器の設定は、以下の操作で行います。

・Windowsの場合：
［デバイス設定］ページの［デバイス情報取得］をクリックします。

・Macintosh の場合：

1. お使いのハードディスク→［アプリケーション］→［ユーティリティ］フォルダにある［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンをダブルクリックして、［プリンタリスト］ダイアログを表示します。
2. お使いのプリンタを選択し［情報を見る］アイコンをクリックして、［プリンタ情報］ダイアログを表示します。
3. プルダウンメニューから［インストール可能なオプション］を選択します。
4. ［給紙オプション］から装着したオプションを選択します。

お役立ち情報

Chapter

5

Macintosh をお使いのお客様へ

Macintosh 用のプリンタドライバの使いかたについては、「オンラインマニュアル」を参照してください。

「オンラインマニュアル」は、付属の CD-ROM 内（または、キヤノンホームページからダウンロードしたファイル内）の［CAPT］-［Japanese］-［Documents］フォルダに［GUIDE-CAPT-x.xxJP.pdf］*というファイル名で収められています。Macintosh をお使いのお客様は、「オンラインマニュアル」をよくお読みのうえ、プリンタの機能を十分に活用してください。

*「x.xx」はお使いのプリンタドライバのバージョンによって異なります。

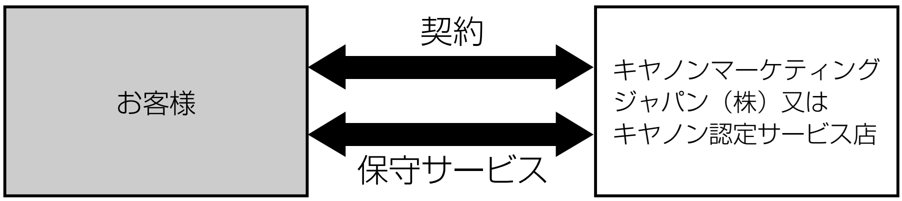
保守サービスのご案内

●ご購入製品をいつまでもベストの状態でご使用いただくために

このたびはレーザビームプリンタをご購入いただき誠にありがとうございます。さて、毎日ご愛用いただくレーザビームプリンタの保守サービスとして、「キヤノン保守契約制度」と「キヤノンサービスパック」を用意しています。これらはキヤノン製品を、いつも最高の状態で快適に、ご使用いただけますように充実した内容となっており、キヤノン認定の「サービスエンジニア」が責任をもって機能の維持管理等、万全の処置を行います。お客様と、キヤノンをしっかりとつなぐ保守サービスで、キヤノン製品を末永くご愛用賜りますようお願い申しあげます。

キヤノン保守契約制度とは

キヤノン製品をご購入後、定められた無償修理保証期間中に万一発生したトラブルは無償でサービスを実施します。保守契約制度とは、この無償保証期間の経過後の保守サービスを所定の料金で実施するシステムです。（製品により無償修理保証期間が異なります。また、一部無償修理保証期間を設けていない製品もあります。）



キヤノン保守契約制度のメリット

●都度の修理料金は不要

保守契約料金には、訪問料、技術料、部品代が含まれています。

万一のトラブル時も予期せぬ出費が発生することがありません。

●保守点検の実施

お客様のご要望により、機器の保守点検を追加できます。（別途、有料となります。）

キヤノンサービスパックとは

キヤノン製品を長期間にわたって、安心してご使用いただくための保守サービスを、お手軽にご購入できるようパッケージ化した新しいタイプのサービス商品です。対象のキヤノン製品をご購入後、3 年間、4 年間、5 年間のタイプを用意しています。（無償修理保証期間を含みます）

キヤノンサービスパックのメリット

●簡単登録

従来の保守契約とは違い、面倒な手続きは一切不要。キヤノンサービスパックを購入後、登録カードをご送付いただくだけで手続きは完了します。

●電話一本

万一のトラブルが発生したときは、キヤノンサービスコールセンターにお電話にてお客様 ID とトラブルの内容をお知らせいただくだけで、迅速に対応します。

●固定料金

キヤノンサービスパックのご購入料金が、期間中のサービス料金に相当します。予期せぬ出費が防げるため、予算計画も立てやすくなります。

キヤノンサービスパックのサービス範囲

故障時の修理・調整：	故障が発生した場合、その修理・調整をおこないます。
修理料：	修理時に発生する訪問料金・技術料・部品代はキヤノンサービスパック料金に含まれます。（消耗品およびキヤノン指定の部品は対象外となります）
保守期間：	対象製品購入後、3年間、4年間、5年間です。（保証期間を含みます）

なお、天災、火災、第三者の改造等に起因するトラブルや消耗品代、キヤノン指定の部品代は、「キヤノン保守契約制度」と「キヤノンサービスパック」ともに対象外となります。

「キヤノン保守契約制度」と「キヤノンサービスパック」に関するお申し込み、お問合せはお買い上げの販売店もしくはキヤノンマーケティングジャパン（株）までお願いいたします。

キヤノンサービスパックの登録有効期間は、本体ご購入後 90 日以内となります。

補修用性能部品

本機の補修用性能部品の最低保有期間は、本機製造打ち切り後 7 年間です。

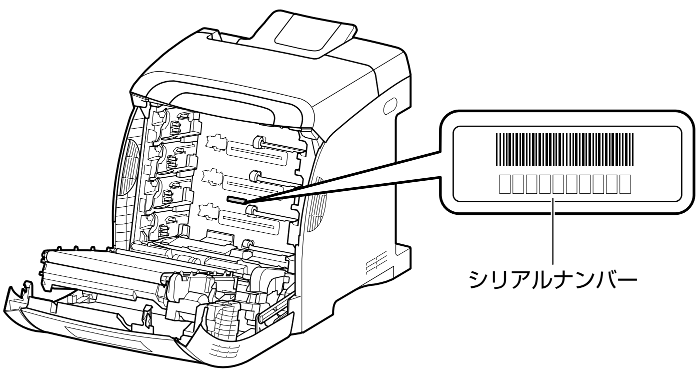
無償保証について

- 本製品の無償保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。
- 無償保証の保守サービスをお受けになるためには、本製品に同梱の保証書が必要です。あらかじめ保証書の記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

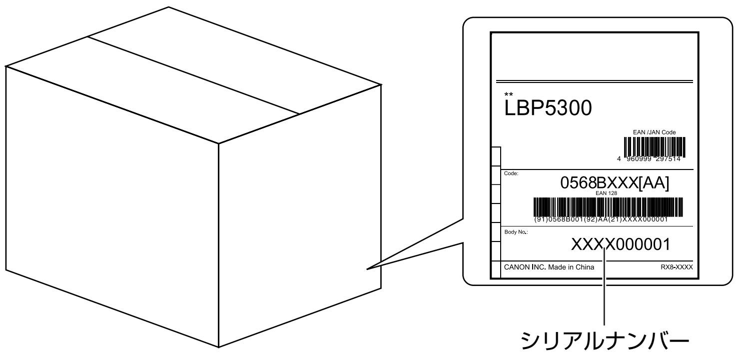
シリアルナンバーの表示位置について

本プリンタの保守サービスをお受けになるときは、シリアルナンバー (Serial No.) が必要になります。本プリンタのシリアルナンバーは、下図の位置に表示されています。

●本体内部



●梱包箱外側



ソフトウェアのバージョンアップについて

プリンタドライバなどのソフトウェアに関しては、今後、機能アップなどのためのバージョンアップが行われることがあります。バージョンアップ情報およびソフトウェアの入手窓口は次のとおりです。ソフトウェアのご使用にあたっては、各使用許諾契約の内容について了解いただいたものとさせていただきます。

情報の入手方法

インターネットを利用して、バージョンアップなど、製品に関する情報を引き出すことができます。通信料金はお客様のご負担になります。

●キヤノンホームページ (http://canon.jp/)

商品のご紹介や各種イベント情報など、さまざまな情報をご覧いただけます。

ソフトウェアの入手方法

ダウンロードにより、プリンタドライバなどの最新のソフトウェアを入手することができます。通信料金はお客様のご負担になります。

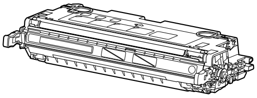
●キヤノンホームページ (http://canon.jp/)

キヤノンホームページにアクセス後、ダウンロードをクリックしてください。

消耗品

本プリンタでは、消耗品として以下のものが用意されています。消耗品は、本プリンタをお買い求めの販売店などでお買い求めください。

消耗品は、以下の表の記載を目安に交換してください。ただし、プリンタの設置環境や印刷する用紙サイズにより、記載の寿命より早く交換が必要になる場合があります。

消耗品	交換の目安	用途
トナーカートリッジ 	ブラック（Cartridge 311 Black）： 約 6,000ページ イエロー（Cartridge 311 Yellow）： 約 6,000ページ マゼンタ（Cartridge 311 Magenta）： 約 6,000ページ シアン（Cartridge 311 Cyan）： 約 6,000ページ	印刷するデータを現像して転写するための部品です。（→トナーカートリッジを交換する：P.2-26）

設置場所について

本プリンタを安全かつ快適にご使用いただくために、「設置環境」に記載されている「温度／湿度条件」、「電源条件」、「設置条件」を満たした場所に設置してください。

設置環境

本プリンタの設置場所は、次の環境条件を考慮の上、お選びください。

温度／湿度条件

温度、湿度が次の範囲内の場所でご使用ください。

- 周囲温度：10 ～ 30 ℃
- 周囲湿度：10 ～ 80%RH（結露のないこと）

●超音波加湿器をご使用のお客様へ

超音波加湿器をご使用の際に、水道水や井戸水をご使用になりますと、水中の不純物が大気中に放出され、プリンタの内部に付着して画像不良の原因となります。ご使用の際には、純水など不純物を含まない水のご使用をおすすめします。

電源条件

本プリンタの最大消費電力は 1010W* 以下です（AC100V ± 10%、50/60Hz ± 2Hz)。電気的なノイズや許容範囲を超える電源電圧の降下は、本プリンタだけでなく、コンピュータ本体の誤作動やデータ消失の原因になることがあります。

＊この値は、フルオプション装着状態の値で、起動時の瞬間的なピークを除いた値です。

電源を接続するときは、次の事項をお守りください。

- 必ず 15A 以上の電源コンセントに、プリンタの電源を接続してください。
- アース線を接続してください。

お使いの電源について不明な点があれば、ご契約の電力会社またはお近くの電気店などにご相談ください。

設置条件

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

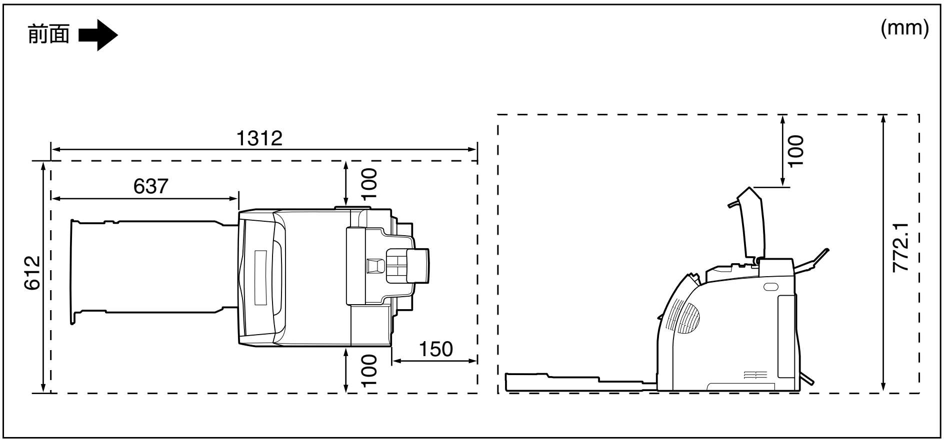
- 十分なスペースが確保できる場所
- 風通しがよい場所
- 平坦で水平な場所
- 本プリンタおよびオプション品の質量に耐えられる十分な強度のある場所

設置スペース

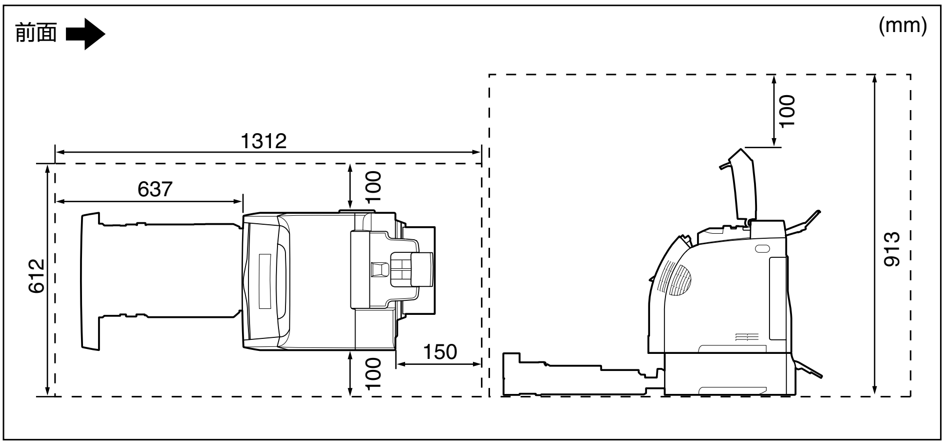
本プリンタの周囲には、次のような空間を確保し、本プリンタの質量に耐えられる場所を選んで設置してください。周囲に必要な寸法、足の位置は次のようになっています。

周囲に必要なスペース

●標準状態

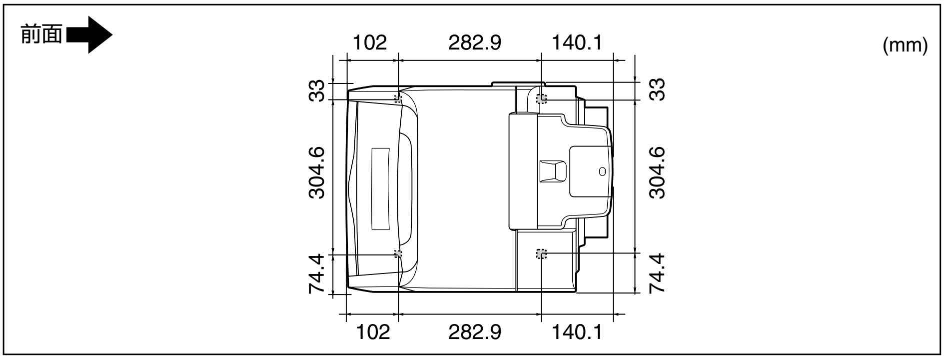


●ペーパーフィーダ装着状態

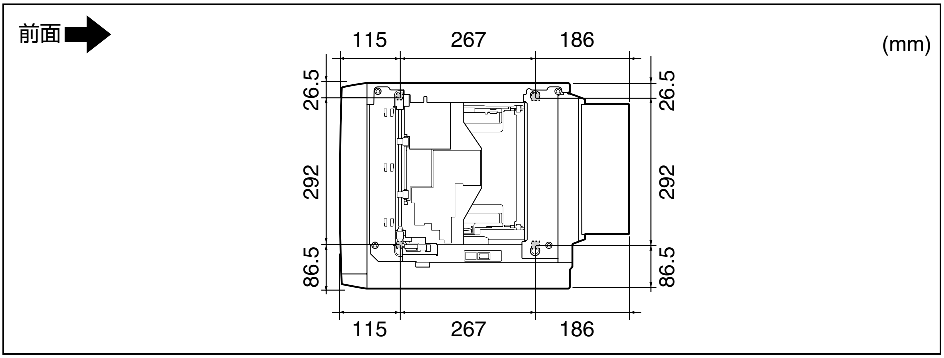


足の位置

●プリンタ本体



●ペーパーフィーダユニット PF-93



●●● サテラ　ご購入者アンケートご協力のお願い ●●●

この度は、キヤノンサテラシリーズをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。みなさまのご意見を今後の製品開発の参考とさせていただきたく、アンケートへのご協力をお願い申し上げます。
本プリンタに付属の CD-ROM のトップ画面に、キヤノンホームページのアンケートページへアクセスするボタンがあります。大変お手数ではございますが、そこからアクセス後、質問事項にご回答ください。ご回答いただきました内容はより良いサービスと今後の製品開発の貴重な資料として活用し、それ以外の目的に使用することはありません。

※ アンケートにご回答いただく際には、商品名称と本体機番を入力していただく必要があります。

例）　商品名称　本体機番

LBP5300　LSLA000001

（保証書および本体内部、梱包箱外側に記載されています。）

お問い合わせ先について

プリンタドライバのバージョンアップやプリンタが故障したときなど、何らかのお問い合わせが必要になったときは、目的に応じて以下のお問い合わせ先にご連絡ください。

お買い上げいただいた販売店

・消耗品やオプション品のご購入について
・故障時の修理について

キヤノンホームページ

・プリンタドライバのバージョンアップ情報およびダウンロード
・トラブル発生時の解決方法
・商品のご紹介や各種イベント情報など

http://canon.jp/

お客様相談センター

・技術的なご質問や本プリンタの取り扱い方法について
・消耗品やオプション品をご購入する際に不明な点がある場合
・故障時の修理について不明な点がある場合

お客様相談センター　（全国共通番号）

050-555-90061

［受付時間］　＜平日＞9:00～20:00　＜土日祝日＞10:00～17:00
（1/1～3は休ませていただきます）

※ 上記番号をご利用いただけない方は043-211-9627をご利用ください。
※ IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※ 受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

RT5-0178-000